エアーコンプレッサー
ドレンのことなら、当社にお任せください。

優れた性能・経済性で油分濃度５ｐｐｍ以下の「清水」に

エアーコンプレッサー専用ドレン油水分離装置

ドレンデストロイヤー®

適用エアーコンプレッサー 8～1,100ｋW 19機種

P. 1～P. 17 ご参照

科学技術庁長官賞・中小企業庁長官奨励商受賞

ドレンを確実に長期間故障なく、しかもこまめに排出

エアーコンプレッサー専用ドレントラップ

電磁式 強力 ドレントラップ

適用エアーコンプレッサー 0.2～610ｋW 12機種

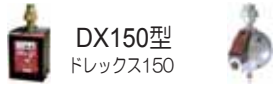
P. 18～P. 22 ご参照

中小企業庁優秀商品受賞

改訂内容：総合カタログ化・2015年10月、SDX220型を改訂しSDX610型を新発売

ドレンデストロイヤー®

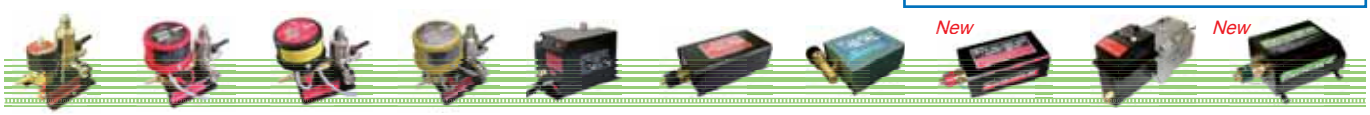
PSD8型（無電源）　PSD8T型（電磁式ドレントラップ搭載型/有電源）　PSD15型（無電源）　XSD25型（無電源）　LSD55B型（無電源）　SD150B型（無電源）　ADP220型（有電源）



DX150型 ドレックス150　MFT218AE型 マグトラップ

冷凍式エアードライヤー・エアーフィルター専用ドレントラップ

ドレントラップ



O型 シングルトラップ　PO1/TO1型 ダブルトラップ　P1/T1型 オートエアートラップ　UP型 電子トラップ　UPⅡ型 電子トラップⅡ　SST/ST型 スーパートラップ　2SUT/2UT型 ウルトラトラップ　SDX610型 スーパードレックス610 *New*　UDX550型 ウルトラドレックス550　CDX600型 シンライドレックス600 *New*

C0001-30　'15.10月版

エアーコンプレッサー専用
ドレン油水分離装置

ドレンデストロイヤー®

無電源・低コスト・低ランニングコスト・簡単メンテナンス
優れた性能、経済性で油分濃度５ppm以下の「清水®」に

１．国が定めた水質汚濁防止法の油分濃度(n-ヘキサン抽出物質含有量)５ppm以下の排水基準値を持続的にクリアします。
また上乗せ条例による排水基準値３ppm以下も持続的にクリアする補助装置もラインアップしています。

２．ISO14001の認証取得に役立ちます。

ドレンデストロイヤーが高性能であり続けることができる技術（1981年の発売以来国内シェアNo.1）

１．槽には油吸着剤、エマルジョン（乳化油）分解剤がほどよく充填されているため、ドレン処理を長期間、一定の能力（5ppm以下の清水に処理）で発揮できます。
（全機種・特許取得済・科学技術庁長官賞受賞）

２．無電源でドレンを処理する装置（ＰＳＤ、ＸＳＤ、ＬＳＤ、ＳＤ型。ＡＤＰ（Ｌ）型は除く）は、当社の電磁式ドレントラップで、装置内にドレンを確実に長期間故障なく、こまめに、ほどよく押し込むシステムを採用しています。（特許取得済）

３．ドレン処理前後は、ドレンの濃度（清水または未処理水）を確認できるシステムになっています。
（全機種・特許取得済）

４．装置にはオリフィス等を装備、ドレンを適正な速度・圧力で処理する工夫をしております。
（特許取得済）

５．新しい槽は、現地での詰め替えでなく、当社の工場で製造管理された槽と交換します。これによりドレン処理の品質が安定しています。しかも簡単に槽の交換ができます。（全機種）

６．リサイクルシステムを採用しており、使用済みの槽はお客様での処理が不要です。
このシステムは、地球温暖化防止に貢献しております。
（特許取得済・中小企業庁長官奨励賞受章・ＸＳＤ、ＬＳＤ、ＳＤ、ＡＤＰ（Ｌ）型。ＰＳＤ型は除く）

当社が所有しています工業所有権に抵触している現場をよく見掛けます。商品自身は抵触していなくても、ドレン集合管の施工方法・使用済みフィルター槽を弊社にて産廃処理する方法に抵触する場合があります。

●経費削減例（75kWコンプレッサーの場合）

ドレンを産業廃棄物処理業者に、処理を依頼されている企業様へご提案

●廃棄物処理費　30円/L×170L/日×20日×12ヶ月　＝122万円/年－①
●装置ランニング費　約1.7円/L×170L/日×20日×12ヶ月＝6.9万円/年－②
①－②＝115.1万円/年

経費削減　115.1万円÷2＝約57万円/年

・30円/Lは1L当たりの廃棄物処理費用です。
・170L/10時間/日は夏場のドレン量です。年間平均はドレン係数２で割ってください。
・約1.7円は、油分濃度が100ppmのランニングコストです。

●エアーコンプレッサーのドレン発生量(L/h)

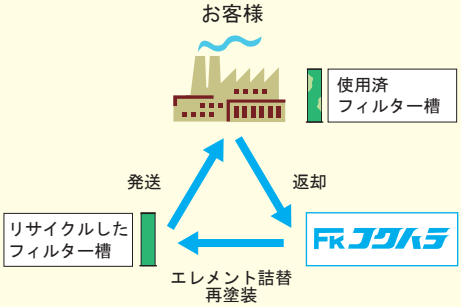
条件：吸入空気温度30℃、圧縮空気温度10℃、吸入空気湿度80%、圧縮空気圧力0.7MPa
● コンプレッサーは正味１時間運転

kW数	ドレン量	kW数	ドレン量
0.2	0.03	7.5	1.2
0.4	0.07	11	1.8
0.75	0.12	15	2.5
1.5	0.25	22	5.0
2.2	0.36	30	7.1
3.7	0.61	37	8.4
5.5	0.91	45	9.1

kW数	ドレン量	kW数	ドレン量
55	12.5	400	89.2
75	17.0	500	111.5
110	22.3	600	133.8
125	27.9	700	156.1
150	33.5	800	178.4
225	50.2	900	200.7
300	66.9	1000	223.0

（注）上記条件を夏場とすると、春・秋は約2/5、冬は約1/5ぐらいのドレン量。年間平均のドレン量は夏場の1/2になります。

槽の交換・リサイクルシステム



ドレンデストロイヤーにはエコロジーの思想が盛り込まれており地球温暖化防止に貢献しております。

（このシステムは特許取得済
中小企業庁長官奨励賞受賞）

フクハラのドレン処理装置はすべての機種に「ドレン分離槽」を装備。

（ＰＳＤ８・ＰＳＤ８Ｔ型は除く）

ドレン分離槽は、浮上油とエマルジョンの分離を行う装置で、ドレン原液の油分濃度を低減させます。よって、フィルター槽の寿命を延ばし、ランニングコストを下げることにつながる大きな要素です。

処理水の工程			
ドレン原液	分離槽に注入	分離槽通過後	**清水**®（処理水）
300ppm	浮上油とエマルジョンを分離	100ppm	5ppm以下又は3ppm以下

分離槽処理後の油分濃度値

型式	ドレン原液 A	分離槽通過後 B
PSD15/22型	450～200	150～50
XSD型	450～200	150～100
LSD型	450～200	150～50
SD型	450～200	150～50
ADP型	450～200	150～50

ドレンデストロイヤー本体

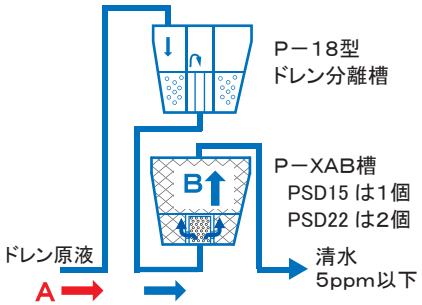
近来、コンプレッサーオイル、コンプレッサーの性能が上がったため、ドレン分離槽での分離効率が一層良くなり、フィルター槽に入るドレンの油分濃度を 100ppm 程度までに下げることができるようになりました。それにより、ドレン全処理量・ランニングコストは 100ppm で算出しました。

※油分濃度は、コンプレッサーの稼働条件、オイル消費量、負荷率、周囲温度（温湿度）によって変化します。

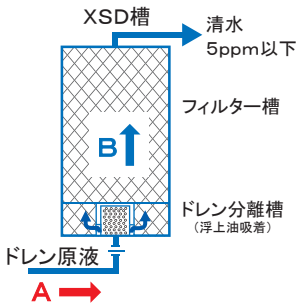
ドレンデストロイヤー全シリーズ　ドレン分離槽構成図

A：ドレン原液
B：分離槽通過後のエマルジョン

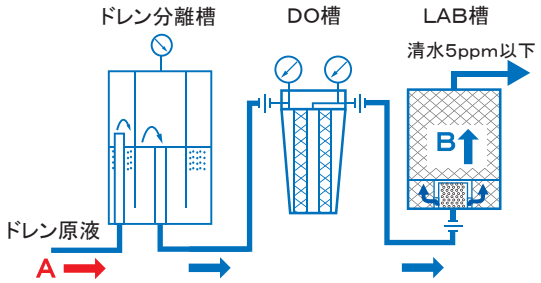
■PSD型（PSD15・22型）



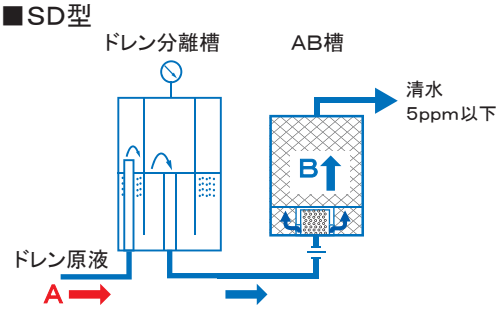
■XSD型



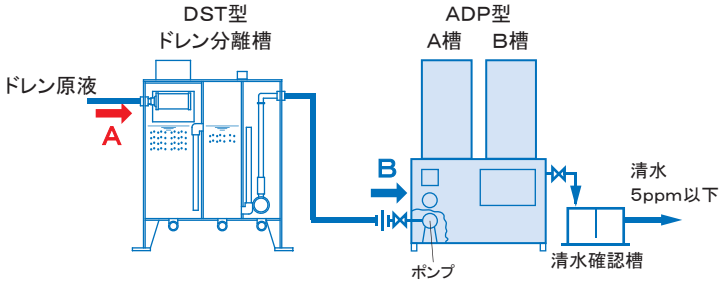
■LSD型



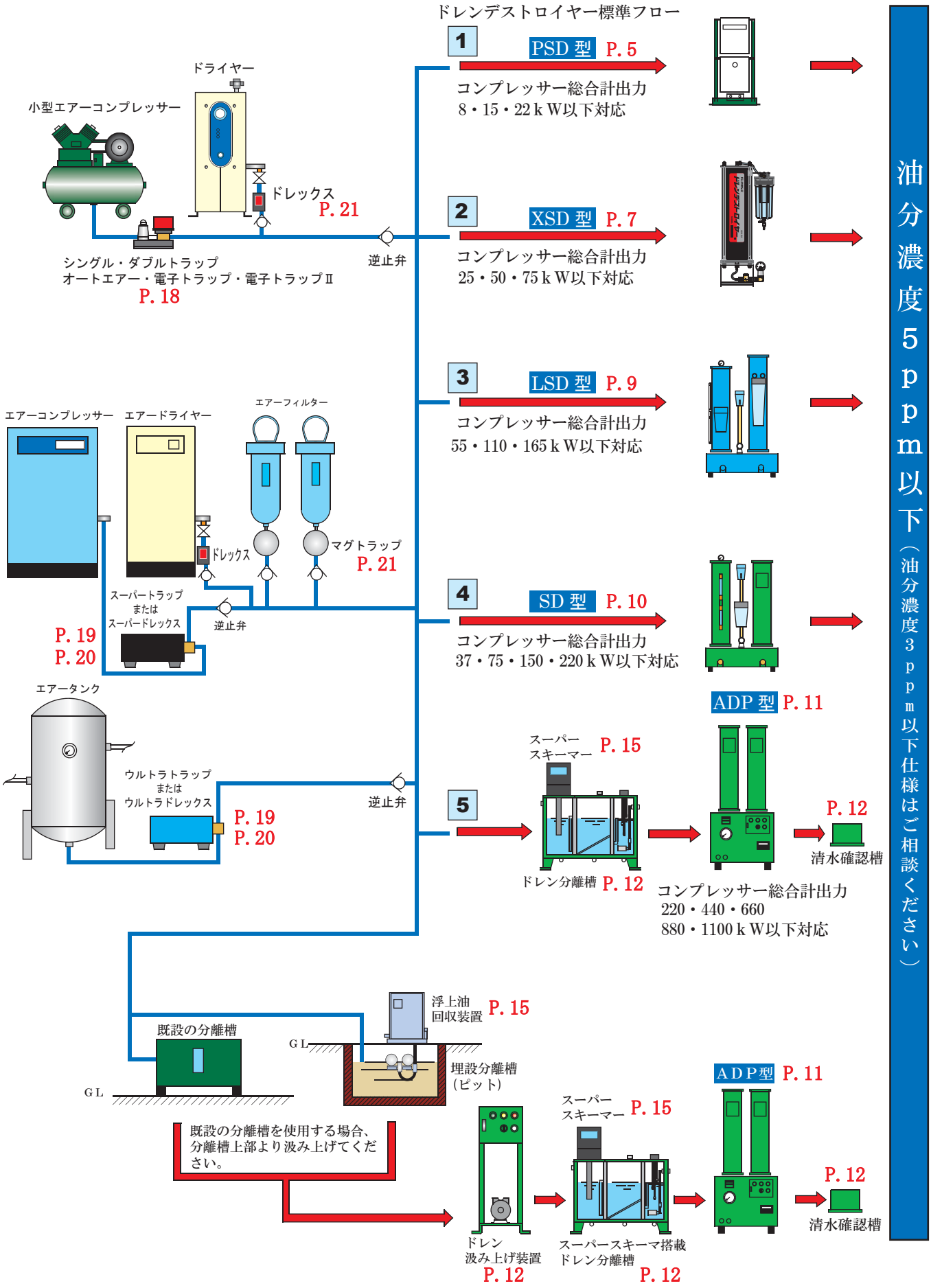
■SD型



■ADP型



選定フロー


ドレンデストロイヤー標準フロー
油分濃度5ppm以下（油分濃度3ppm以下仕様はご相談ください）
1
PSD 型 P. 5
コンプレッサー総合計出力
8・15・22 k W以下対応
2
XSD 型 P. 7
コンプレッサー総合計出力
25・50・75 k W以下対応
3
LSD 型 P. 9
コンプレッサー総合計出力
55・110・165 k W以下対応
4
SD 型 P. 10
コンプレッサー総合計出力
37・75・150・220 k W以下対応
5
ADP 型 P. 11
コンプレッサー総合計出力
220・440・660
880・1100 k W以下対応
ドライヤー
小型エアーコンプレッサー
ドレックス P. 21
シングル・ダブルトラップ
オートエアー・電子トラップ・電子トラップⅡ
P. 18
逆止弁
エアーコンプレッサー
エアードライヤー
エアーフィルター
ドレックス
マグトラップ P. 21
スーパートラップ
または
スーパードレックス
逆止弁
P. 19
P. 20
エアータンク
ウルトラトラップ
または
ウルトラドレックス
逆止弁
P. 19
P. 20
スーパー
スキーマー P. 15
ドレン分離槽 P. 12
P. 12
清水確認槽
既設の分離槽
GL
浮上油
回収装置 P. 15
GL
埋設分離槽
（ピット）
既設の分離槽を使用する場合、
分離槽上部より汲み上げてください。
ドレン
汲み上げ装置
P. 12
スーパー
スキーマー P. 15
スーパースキーマ搭載
ドレン分離槽
P. 12
ADP型 P. 11
P. 12
清水確認槽

エアーコンプレッサー専用/ドレン油水分離装置

ドレンデストロイヤー® 全シリーズ紹介

型式	製品写真	特　長	ドレン分離槽	清　水確認槽	槽の メンテナンス性	ランニングコスト（注）	電源
1 PSD型 コンプレッサー総合計出力 8・15・22ｋW以下		小型のコンプレッサーや配管ドレンの局所処理を目的に開発され、自然落下方式を採用しており動力不要。他の箇所から発生したドレンを手動投入することも可能です。	標準装備（PSD8 PSD8Tを除く）	標準装備	簡単	2.7円/L ～ 4.6円/L（100ppm時） **P.6 参照**	無（PSD8Tを除く）
2 XSD型 コンプレッサー総合計出力 25・50・75kW以下		ドレン分離、処理を１槽で行うことができる、省スペース型のドレン処理装置です。 （装置の構造上、ランニングコストは125ppmで計算しております）	標準装備（内蔵）	標準装備	簡単	3.7円/L【3.2円/L】（125ppm時） **P.8 参照**	無
3 LSD型 スクリューエアーコンプレッサー専用 コンプレッサー総合計出力 55・110・165kW以下		スクリューエアーコンプレッサー専用のドレン処理装置です。ドレン分離槽、フィルター槽をスリム化し、メンテナンス性の向上とコスト削減が図られたシリーズです。	標準装備	標準装備	簡単	2.1円/L【1.8円/L】（100ppm時） **P.9 参照**	無
4 SD型 コンプレッサー総合計出力 37・75・150・220kW以下		中規模以下のコンプレッサー室、中・大型の単独設置のコンプレッサーのドレン処理を目的としたシリーズ。スーパートラップの排出力を用いて無電源処理を確立した圧倒的ベストセラーシリーズです。搭載したドレン分離槽と重厚なAB槽フィルターでレシプロ機のドレンや旧型コンプレッサーのドレンにも対応可能な最強・最高シリーズです。	標準装備	標準装備	簡単	1.7円/L【1.4円/L】（100ppm時） **P.10 参照**	無
5 ADP型 コンプレッサー総合計出力 220・440・660 880・1100ｋW以下		大規模コンプレッサー室のドレン処理を目的とし、高濃度で乳化状態の強いドレンでも大容積のドレン分離槽や浮上油製造装置との組み合わせにより処理を可能とした万能型のドレン処理機です。また他機種とは違いポンプ内蔵の自吸式ですので、既設の客先ピットを有効利用することができます。	有（別売品）	有（別売品）	簡単	1.6円/L【1.4円/L】（100ppm時） **P.12 参照**	有

（注）ランニングコストにおいて、【 】内の価格は槽を返却し詰め替えた時のコストです。

エアーコンプレッサー専用/ドレン油水分離装置

「ドレンデストロイヤー」は5シリーズ19機種。豊富なラインナップでお客様のご要望にお応えいたします。

ドレンデストロイヤー® 選定一覧表

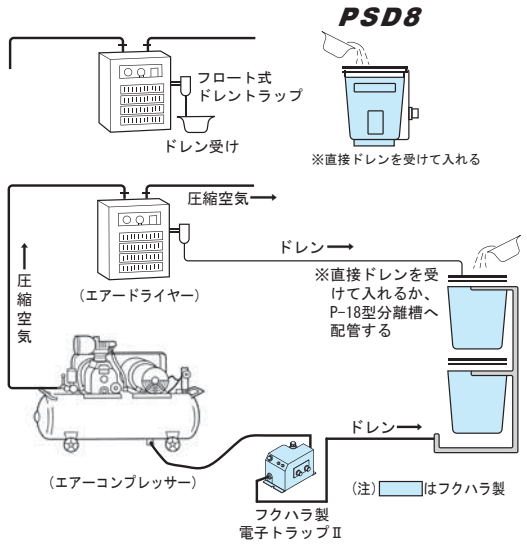
※一般的にスクリュー式とレシプロ式でドレンの油分濃度を比較すると、スクリュー式の方が低くなります。

型式		適用コンプレッサー スクリュー	適用コンプレッサー レシプロ	運転方式	備考	処理後の油分濃度	ドレン分離槽	処理能力（注2） 50Hz	処理能力（注2） 60Hz	全処理量 油分濃度（注1） 50ppm（XSD型は100ppm）	全処理量 油分濃度（注1） 100ppm（注3）（XSD型は125ppm）	全処理量 油分濃度（注1） 150ppm	流体温度範囲	寒冷地区対応
PSD型	PSD8T-1	8kW以下	5.5kW以下	電磁式ドレントラップによる圧送・自然落下方式	AC100V	5ppm以下 又は 3ppm以下（別売品）	無	5L/h		24,000L	12,000L	8,000L	2～50℃	別売品にて凍結防止仕様有
	PSD8T-2				単相AC200V									
	PSD8	8kW以下	5.5kW以下	ドレントラップによる圧送（別売）・自然落下方式	シングル、ダブル、オートエアー電子トラップⅡが必要		無	5L/h		24,000L	12,000L	8,000L		
	PSD15	15kW以下	11kW以下				有			36,000L	18,000L	12,000L		
	PSD22	22kW以下	15kW以下					10L/h		72,000L	36,000L	24,000L		
XSD型	XSD25	25kW以下	15kW以下	ドレントラップによる圧送（別売）	電子トラップⅡ スーパートラップが必要		有	10L/h		18,750L（100ppm）	15,000L（125ppm）	12,500L		
	XSD50	50kW以下	30kW以下					20L/h		37,500L（100ppm）	30,000L（125ppm）	25,000L		
	XSD75	75kW以下	45kW以下					30L/h		56,250L（100ppm）	45,000L（125ppm）	37,500L		
LSD型	LSD55B	55kW以下						18L/h		67,500L	33,750L	22,500L		
	LSD110B	110kW以下						36L/h		135,000L	67,500L	45,000L		
	LSD165B	165kW以下						54L/h		202,500L	101,250L	67,500L		
SD型	SD37B	37kW以下	18kW以下		スーパートラップが必要			18L/h		82,500L	41,250L	27,500L		
	SD75B	75kW以下	37kW以下					36L/h		165,000L	82,500L	55,000L		
	SD150B	150kW以下	75kW以下					72L/h		330,000L	165,000L	110,000L		
	SD220B	220kW以下	110kW以下					108L/h		495,000L	247,500L	165,000L		
ADP型	ADP220-1	220kW以下		内蔵ポンプ（AC100V）による圧送	ドレン分離槽清水確認槽が必要		有（別売品）	60L/h	72L/h	330,000L	165,000L	110,000L		
	ADP440-1	440kW以下						100L/h	120L/h	660,000L	330,000L	220,000L		
	ADP660-1	660kW以下						170L/h	200L/h	990,000L	495,000L	330,000L		
	ADPL880-1	880kW以下						260L/h	310L/h	1,320,000L	660,000L	440,000L		
	ADPL1100-1	1100kW以下						320L/h	380L/h	1,650,000L	825,000L	550,000L		

（注1）油分濃度は、コンプレッサーの稼働条件、オイル消費量、負荷率、周囲環境（温湿度）によって変化します。
（注2）：PSD8T型・ADP型は電源が必要です。
（注3）：全処理量はドレン分離槽通過後の油分濃度（100ppm）を基準値として算出しています。（XSD型は125ppmで算出）

1 PSD型 無電源装置 ドレンデストロイヤー®
適用コンプレッサー　8kW・15kW・22kW

PSD 型の処理フロー



PSD 型の特長

1. 大きな処理量と安価な処理費
   特殊フィルター採用で処理量は今までの２倍
   （ P. 6 ランニングコスト表を参照 ）
2. P-18型ドレン分離槽付（PSD15型・PSD22型）
   油吸着材の寿命が延びます。
3. 無電源装置（特許取得済）
   PSD型は電磁式ドレントラップの排水圧力により
   ドレンを圧送しますので電源が不要。
   また、手動処理もできます。
4. 非常にシンプルな構造なのでほとんど故障はありません。
5. 特殊フィルターだけでエマルジョン(乳化油)を処理
   しています。スラッジの発生もないため人手がまったく
   かかりません。（特許取得済）

仕　様

項目＼型式		PSD8	PSD15	PSD22
適用コンプレッサー	スクリュー	総合計して 8kW以下	総合計して 15kW以下	総合計して 22kW以下
	レシプロ	総合計して 5.5kW以下	総合計して 11kW以下	総合計して 15kW以下
処理後の油分濃度		５ｐｐｍ以下（ｎ-ヘキサン抽出物質）		
処理方式		フィルター方式（使用済み槽は弊社にご返却ください）		
ドレン分離槽		——	P-18型分離槽×１	
最大処理能力		5L／h	5L／h	10L／h
運転方式		自然落下方式（電磁式ドレントラップによる自動運転又は手動運転）		
PSD8槽またはP-XAB槽の交換方法		本体ごと交換。取り外した本体は弊社に返却してください。汚染されたエレメントおよび部品は弊社が責任をもって処理させていただきます。	下部のP-XAB槽を交換。上部のP-18型分離槽にあるひも状吸油材（SOC-05)を交換してください。取り外したP-XAB槽は弊社に返却してください。汚染されたエレメントおよび部品は弊社が責任をもって処理させていただきます。	
フィルター槽の寿命		P.6「PSD8槽、PSD8T槽、P-XAB槽の処理量ランニングコスト」を参照		
ひも状吸油材の寿命		——	P-XAB槽と同じ	
ひも状吸油材の交換方法		——	P18型分離槽のフタを開いて、ひも状吸油材（SOC-05）を交換してください。	
流体温度および使用周囲温度		2～50℃（但しドレン水が凍結しないこと）(注)		
最高使用圧力/入口･出口径		1.5MPa以下（電磁式トラップで排出された圧力であり、槽は大気に開放されております）/ Rc1/4		
外形寸法・質量		376(W)×310(D)×438(H)mm 約6.3kg(空質量)	472(W)×385(D)×1,080(H)mm 約17kg(空質量)	804(W)×385(D)×1,080(H)mm 約30kg(空質量)

（注）凍結する恐れがある場合は、凍結対策をしてください。

PSD8

PSD15

PSD22

PSD8T型 電磁式ドレントラップ搭載型 ドレンデストロイヤー®
適用コンプレッサー　８kW以下

項目＼型式		PSD8T-1（AC100V）	PSD8T-2（単相AC200V）
ドレン処理部	適用コンプレッサー	総合計して８ｋW以下（レシプロ・スクリュー）	
	処理水の油分濃度	５ｐｐｍ以下	
	処理方式	フィルター方式（フィルターエレメントは焼却可、有毒ガスは出ません）	
	最大処理能力	5L／h	
	全処理量と寿命	P.6「PSD8槽、PSD8T槽、P-XAB槽の処理量ランニングコスト」を参照	
	エレメント型式・交換方法	PSD8T槽　槽ごと交換(トラップは取り外し)	
	運転方式	電磁式ドレントラップによる自動運転または手動運転（注1）	
	入気圧力	1.5MPa以下	
	流体温度及び使用周囲温度	2～50℃（但しドレン水が凍結しないこと。）	
	入口・出口径	Rc1/4	
	外形寸法・質量	376(W)×310(D)×538(H)mm・7.9kg（空質量）	
電磁式ドレントラップ部	型式	UPT155−1	UPT155−2
	電源／電圧	AC100V/0.24A	単相AC200V/0.12A
	サイクル	15分	
	排出時間	5秒（3～8秒可変）（注2）	

（注1）電磁式ドレントラップとは搭載されているUPT155-1またはUPT155-2のことです。（注2）出荷時は5秒に設定されています。

PSD8T

■ PSD8槽、PSD8T槽、P-XAB槽の処理量とランニングコスト

項　　目	PSD8･PSD8T		PSD15		PSD22	
油　分　濃　度 (注1)	全処理量(注2)	ランニングコスト	全処理量	ランニングコスト	全処理量	ランニングコスト
50ppm	24,000L	2.3円/L	36,000L	1.4円/L	72,000L	1.3円/L
100ppm	12,000L	4.6円/L	18,000L	2.8円/L	36,000L	2.7円/L
150ppm	8,000L	6.9円/L	12,000L	4.2円/L	24,000L	4.0円/L

（注１）油分濃度は、コンプレッサーの稼働条件、オイル消費量、負荷率、周囲環境(温湿度）によって変化します。
（注２）全処理量(年間ドレン発生量）は、ドレン分離槽通過後の油分濃度（100ppm）を基準値として計算しています。

■凍結防止仕様

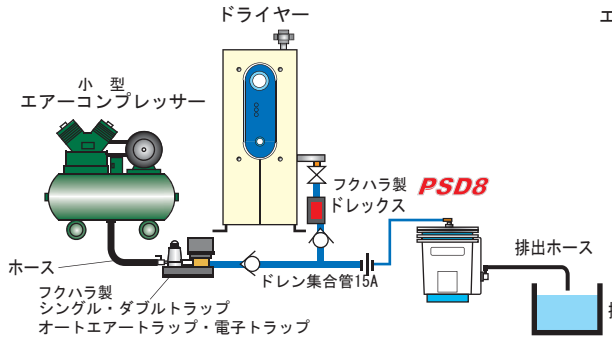
型　　式	PSD8-H	PSD15-H	PSD22-H
温風ヒーター型式	SF-193A		
電源・周波数	AC100V　50/60Hz		
使用周囲温度	-10℃～50℃		
加　温　方　式	電気ヒーター、送風型		
温度調節方式	バイメタル式温度調節器内蔵		
温風ヒーター消費電力	200W		
安　全　装　置	過熱防止サーモスタット、温度ヒューズ		
取　付　個　数	1個		
本体外形寸法	472(W)×400(D)×750mm(H)	472(W)×400(D)×1,110mm(H)	804(W)×400(D)×1,110mm(H)

PSD15-H 型
凍結防止仕様

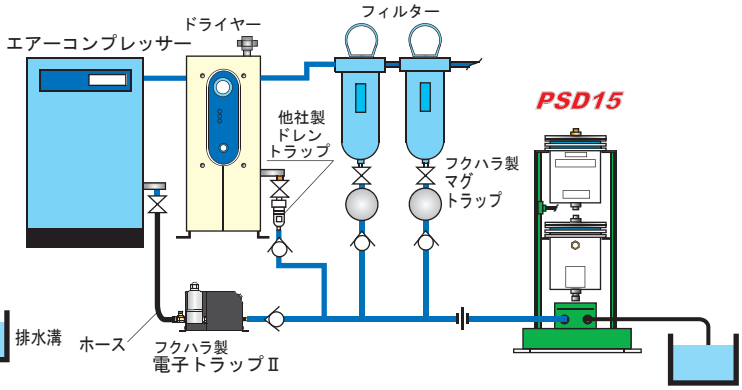
取り付け使用例

PSD8･8T型のドレン入口および清水出口はホースにて接続してください。
PSD15･22型のドレン入口および清水出口はホースまたは15A配管にて接続してください。

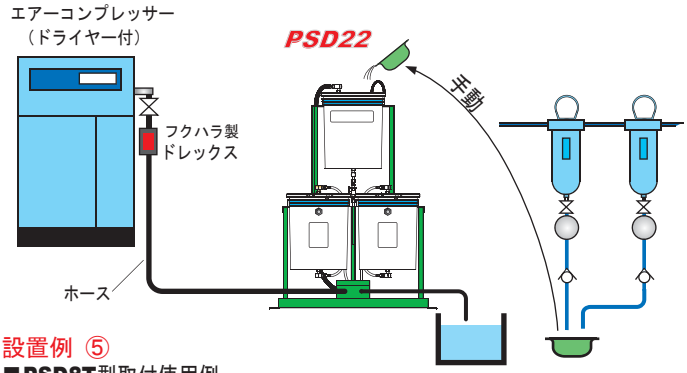
設置例 ①
■PSD8型取付使用例



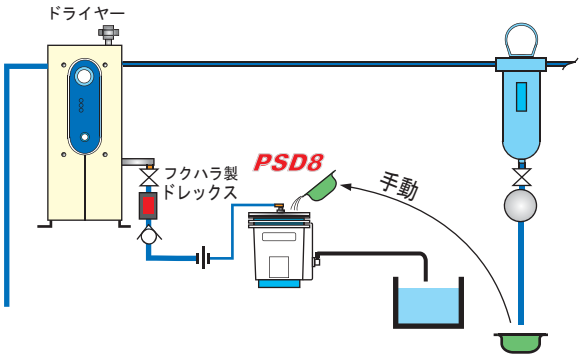
設置例 ②
■PSD15型取付使用例



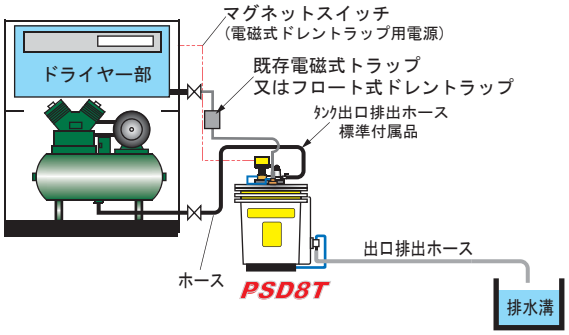
設置例 ③
■PSD22型取付使用例



設置例 ④
■PSD8型取付使用例



設置例 ⑤
■PSD8T型取付使用例



PSD8型　自動/手動処理　　PSD15型　自動/手動処理

取扱注意事項

①設置時、特殊フィルターをなじませるために、水道水を10Lほど注入してください。

②コンプレッサードレン以外の廃油・廃液は絶対に入れないでください。

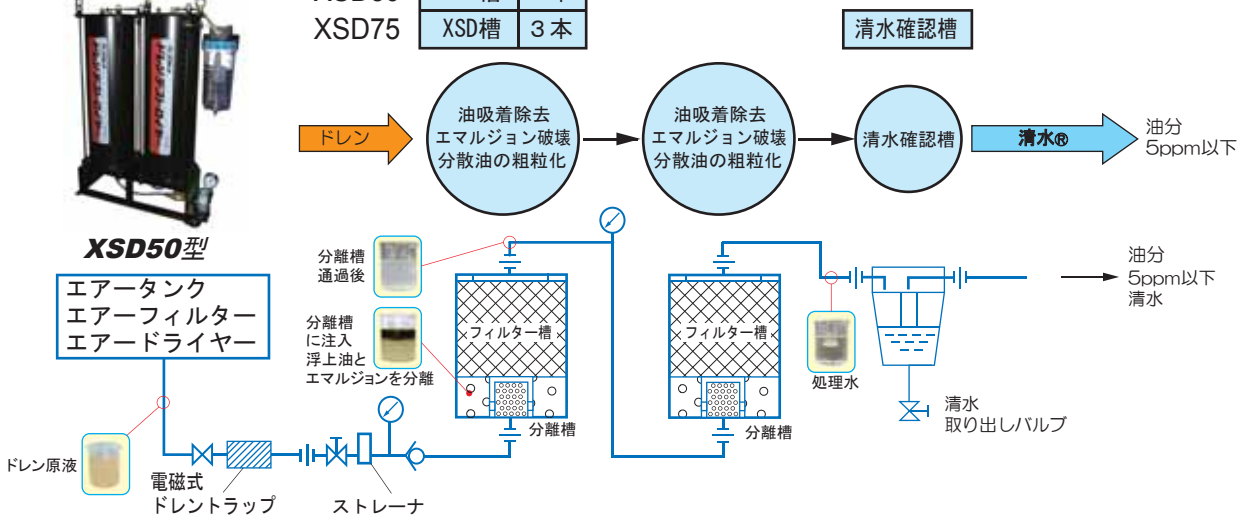
③槽の交換時には、出口ストレーナ内にあるオリフィスは必ず掃除してください。

2 XSD型 無電源装置 ドレンデストロイヤー®
適用コンプレッサー 25kW・50kW・75kW

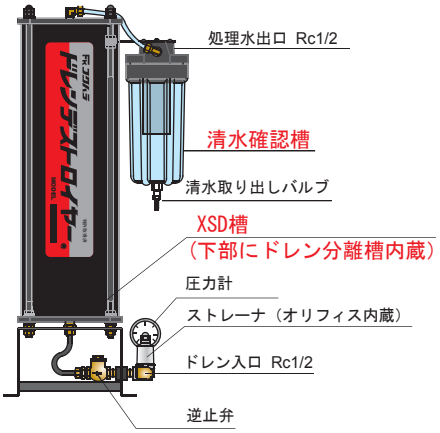
XSD型の処理フロー

XSD50型

XSD25	XSD槽	1本
XSD50	XSD槽	2本
XSD75	XSD槽	3本



各部名称



XSD型の特長

1. **大きな処理量と安価な処理費**
   XSD25：125ppmの時 15,000L・3.7円/L
   XSD50：125ppmの時 30,000L・3.7円/L
   XSD75：125ppmの時 45,000L・3.7円/L
2. **大きな清水確認槽付**（特許取得済）
   処理水の清水確認が容易にできます。
3. **XSD槽下部にはドレン分離槽を内蔵**（特許出願中）
   油吸着材の寿命が延びます（特許取得済）。
4. **無電源装置**（特許取得済）
   XSD型は電磁式ドレントラップの排水圧力によりドレンを圧送します。
5. **非常にシンプルな構造なのでほとんど故障はありません。**
6. **特殊フィルターだけでエマルジョン(乳化油)を処理しています。スラッジの発生もないため人手がまったくかかりません。**
7. **二次産廃不要・リユース、エコサイクル、サーマルリサイクル**
   使用済みのXSD槽は、架台から取り外し弊社にご返却してください（特許出願中）。
   弊社で新品のフィルターエレメントに詰め替えて貴社にお送りします。

仕　様

項目＼型式		XSD25	XSD50	XSD75
適用エアーコンプレッサー	スクリュー	総合計して 25kW以下	総合計して 50kW以下	総合計して 75kW以下
	レシプロ	総合計して 15kW以下	総合計して 30kW以下	総合計して 45kW以下
処理水の油分濃度		5ppm以下（n-ヘキサン抽出物質）（注1）		
処理方式		フィルター方式（使用済み槽は弊社にご返却ください）		
ドレン分離槽の本数		1本（フィルター槽内蔵）	2本（フィルター槽内蔵）	3本（フィルター槽内蔵）
最大処理能力		10L/h	20L/h	30L/h
運転方式		電磁式ドレントラップによる自動運転（注2）		
減圧方式		ストレーナに内蔵したオリフィス		
XSD槽エレメントの交換方法		XSD槽ごと交換します。槽にはフィルターエレメントが緻密に詰め込んでありますので、貴社でエレメントを詰め込むことはおやめください。取り外した槽を弊社に返却してください。弊社でフィルターエレメントを詰め替え貴社にお送り致します（有償）。		
流体温度および使用周囲温度		2～50℃（ただし、ドレン水が凍結しないこと）		
最高使用圧力		0.8MPa		
入口・出口口径		Rc1/2		
XSD槽入口圧力		ドレントラップ動作時 0.02～0.3MPa以下	ドレントラップ動作時 0.15MPa以下	
外形寸法		400(W)×280(D)×870(H)mm	710(W)×295(D)×970(H)mm	950(W)×295(D)×970(H)mm
質量		約27kg（空質量）	約55kg（空質量）	約80kg（空質量）
塗装		黒色（半艶）		

（注1）全国排水基準より厳しい、都道府県の条例排水基準（3ppm以下）にも対応できます。
（注2）ドレン集合管の一番川上側に必ず弊社製シングルトラップ・ダブルトラップ・オートエアートラップ・電子トラップ・電子トラップⅡドレックス150を1台以上取り付けてください。また、スーパートラップを取り付ける時には、ドレンの排出時間は取扱説明書を読み、極力短めに（3秒間）調整してください。
（注3）凍結する恐れがある場合は、凍結対策をしてください。

XSD槽エレメントの処理量とランニングコスト

項　　目	XSD25		XSD50		XSD75	
油　分　濃　度（注1）	全処理量（注2）	ランニングコスト（注3）	全処理量	ランニングコスト	全処理量	ランニングコスト
100ppm	18,750L	3.0【2.6】円/L	37,500L	3.0【2.6】円/L	56,250L	3.0【2.6】円/L
125ppm	15,000L	3.7【3.2】円/L	30,000L	3.7【3.2】円/L	45,000L	3.7【3.2】円/L
150ppm	12,500L	4.4【3.8】円/L	25,000L	4.4【3.8】円/L	37,500L	4.4【3.8】円/L

（注１）油分濃度は、コンプレッサーの稼働条件、オイル消費量、負荷率、周囲環境(温湿度）によって変化します。
（注２）全処理量(年間ドレン発生量）は、ドレン分離槽通過後の油分濃度（125ppm）を基準値として計算しています。
（注３）ランニングコストにおいて、【 】内の価格は槽を返却し詰め替えた時のコストです。

凍結防止仕様

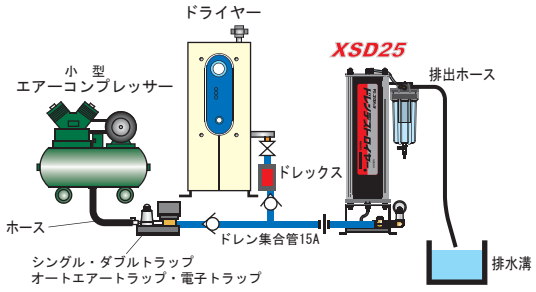
型　　式	XSD25-H	XSD50-H	XSD75-H
温風ヒーター型式	SF-193A		
電源・周波数	AC100V　50/60Hz		
使用周囲温度	-10℃～50℃		
加　温　方　式	電気ヒーター、送風型		
温　度　調　節　式	バイメタル式温度調節器内蔵		
温風ヒーター消費電力	200W		
安　全　装　置	過熱防止サーモスタット、温度ヒューズ		
取　付　個　数	1個		
本体外形寸法	540(W)X370(D)X1,200mm(H)	770(W)X370(D)X1,200mm(H)	1,000(W)X370(D)X1,200mm(H)

XSD25-H型
凍結防止仕様

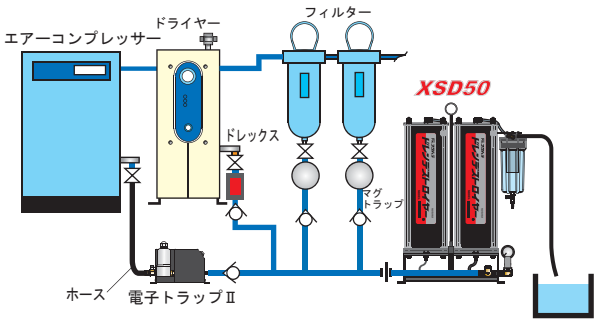
XSD型交換槽（別売）

取り付け使用例

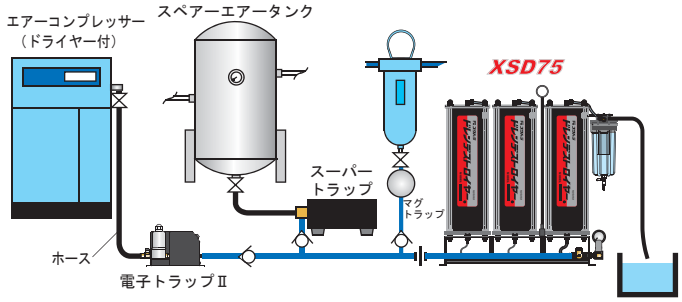
設置例 ①
■**XSD**型をエアーコンプレッサーの近くで使用する場合



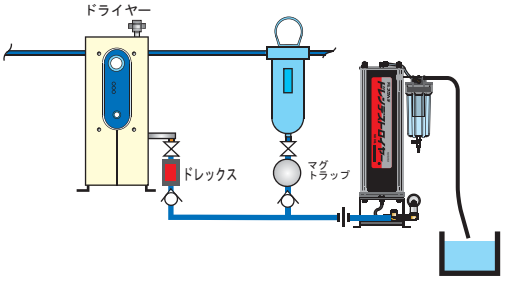
設置例 ②
■**XSD**型をエアーコンプレッサーの近くで使用する場合



設置例 ③
■**XSD**型をエアーコンプレッサーの近くで使用する場合



設置例 ④
■**XSD**型をエアー配管の中間または末端部で使用する場合

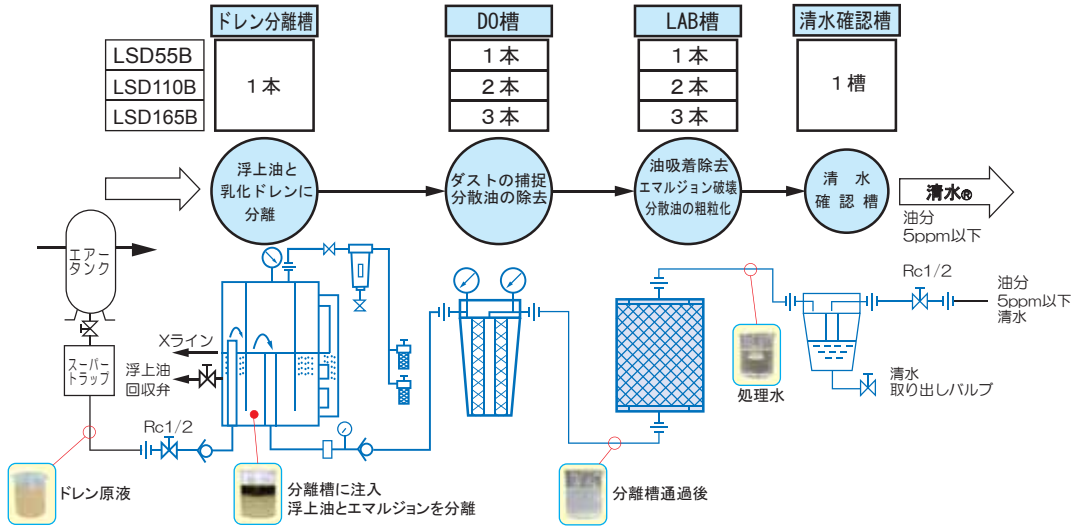


3 LSD型 無電源装置 ドレンデストロイヤー® ※スクリューエアーコンプレッサー専用

適用コンプレッサー　55ｋW・110ｋW・165ｋW

処理工程

LSD55B型



仕　様

項目＼型式	LSD55B	LSD110B	LSD165B
適用スクリューエアーコンプレッサー	総合計して 55kW以下	総合計して 110kW以下	総合計して 165kW以下
処理後の油分濃度	5ppm以下（n-ヘキサン抽出物質）（注１）		
処　理　方　式	フィルター方式 （使用済槽は当社にご返却下さい。）		
ドレン分離槽の本数	1本		
フィルター槽の本数	LAB槽 1本・DO槽 1本	LAB槽 2本・DO槽 2本	LAB槽 3本・DO槽 3本
ＬＡＢ槽の全処理量	下部「LAB槽・DO槽の処理量とランニングコスト」を参照		
DO槽フィルターの寿命	0.1MPaの差圧、または著しいXラインの上昇		
最　大　処　理　能　力	18L/h	36L/h	54L/h
フィルターエレメントの交換方法（LAB槽・DO槽）	ＬＡＢ槽：槽ごと交換します。槽にはフィルターエレメントが緻密に詰め込んでありますので、貴社でエレメントを詰め込むことはおやめください。取り外した槽を弊社に返却してください。弊社でフィルターエレメントを詰め替え貴社にお送り致します（有償）。 ＤＯ槽　：DO槽のハウジングを取り外し汚染されたDO槽エレメントを取り除き、ハウジング等を清掃した後、新品のDO槽エレメントを取付けてください（貴社での交換）。		
運　転　方　法	電磁式ドレントラップによる自動運転（注２）		
運　転　圧　力	ストレーナ出口（DO槽入口圧力）0.02～0.15MPa DO槽・LAB槽が詰まってきますとドレン分離槽のドレン水位がXラインよりも著しく上昇してきます。 DO槽・LAB槽のフィルターエレメントが汚染されて目詰り状態になっていないか確認してください。		
流体温度および使用周囲温度	2℃～50℃（ただし、ドレンが凍結しないこと）（注３）		
最　高　使　用　圧　力	0.8MPa以下		
入口・出口口径	入口・出口・Rc1/2ボールバルブ		
外　形　寸　法	570(W)×455(D)×1,304(H)mm	800(W)×455(D)×1,304(H)mm	1,030(W)×455(D)×1,304(H)mm
質　量	約70kg	約95kg	約115kg
塗　装	架台：若草色　槽：ブルー		

（注1）全国排水基準より厳しい、都道府県の条例排水基準（３ppm以下）にも対応できます。
（注2）当社で製造しております超強力型ドレン自動排水器スーパートラップ、電子トラップⅡをご用意ください。
（注3）凍結する恐れがある場合は、凍結対策をしてください。

凍結防止仕様

凍結防止仕様用型式	LSD55B-H	LSD110B-H	LSD165B-H
ヒーター電源	AC100V・200W　50Hz・60Hz共用		
加　温　方　式	電気ヒーター、送風型		
周　囲　温　度	-10℃～50℃		

LSD165B-H型 凍結防止仕様

LAB槽・DO槽の処理量とランニングコスト

項　目	LSD55B		LSD110B		LSD165B	
油分濃度（注1）	全処理量（注2）	ランニングコスト（注3）	全処理量	ランニングコスト	全処理量	ランニングコスト
50ppm	67,500L	1.1【0.9】円/L	135,000L	1.1【0.9】円/L	202,500L	1.1【0.9】円/L
100ppm	33,750L	2.1【1.8】円/L	67,500L	2.1【1.8】円/L	101,250L	2.1【1.8】円/L
150ppm	22,500L	3.1【2.7】円/L	45,000L	3.1【2.7】円/L	67,500L	3.1【2.7】円/L

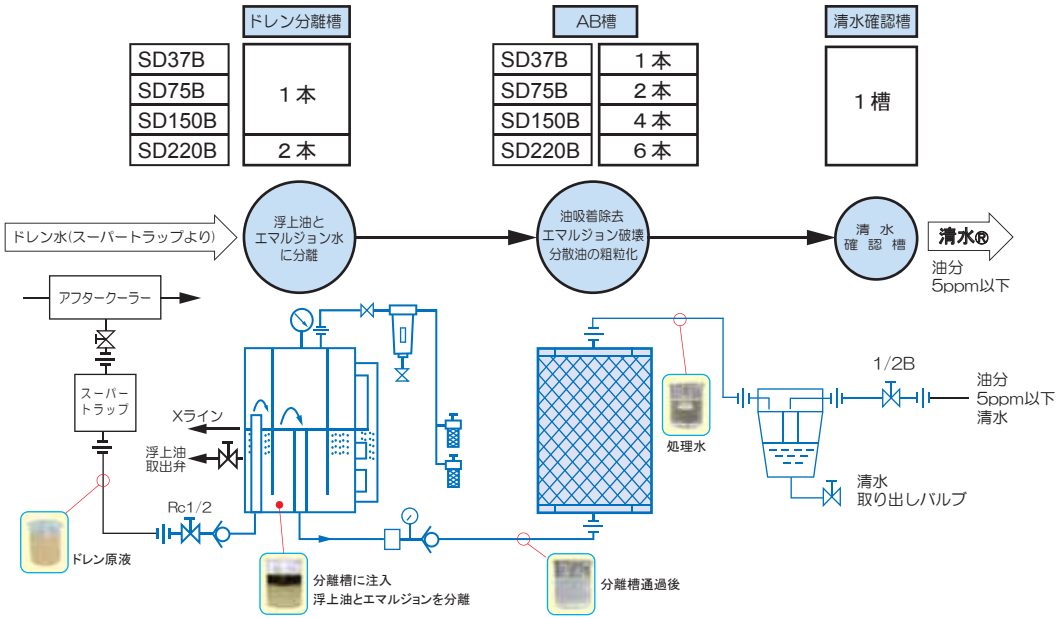
（注１）油分濃度は、コンプレッサーの稼働条件、オイル消費量、負荷率、周囲環境(温湿度）によって変化します。
（注２）全処理量(年間ドレン発生量）は、ドレン分離槽通過後の油分濃度（100ppm）を基準値として計算しています。
（注３）ランニングコストにおいて、【 】内の価格は槽を返却し詰め替えた時のコストです。

4 SD型 無電源装置ドレンデストロイヤー®

適用コンプレッサー　37kW・75kW・150kW・220kW

処理工程

SD150B型



仕　様

項目＼型式		SD37B	SD75B	SD150B	SD220B
適用エアーコンプレッサー	スクリュー	総合計して 37kW以下	総合計して 75kW以下	総合計して 150kW以下	総合計して 220kW以下
	レシプロ	総合計して 18kW以下	総合計して 37kW以下	総合計して 75kW以下	総合計して 110kW以下
処理後の油分濃度		5ppm以下（n-ヘキサン抽出物質）（注1）			
処理方式		フィルター方式（使用済み槽は当社に御返却下さい）			
ドレン分離槽の本数		1本			2本
フィルター槽の本数		AB槽1本	AB槽2本	AB槽4本	AB槽6本
フィルターの全処理量		下部「AB槽の処理量とランニングコスト」を参照			
最大処理能力		18L /h	36L /h	72L /h	108L /h
フィルターエレメントの交換方法（AB槽）		槽ごと交換します。槽にはフィルターエレメントが緻密に詰め込んでありますので貴社でエレメントを詰め込むことはおやめください。取り外した槽を弊社に返却してください。弊社でフィルターエレメントを詰め替えて貴社にお送ります（有償）。			
運転方式		自動運転・スーパートラップ、電子トラップⅡなどによりドレンを圧送し処理			
運転圧力		ストレーナ出口 0.02～0.15MPa AB槽が詰まってきますとドレン分離槽のドレン水位がXラインよりも著しく上昇してきます。 AB槽のフィルターエレメントが汚染されていないか確認してください。			
流体温度 および 使用周囲温度		2℃～50℃（ただし、ドレンが凍結しないこと）（注2）			
最高使用圧力		1MPa			
入口・出口径		入口・出口・Rc1/2ボールバルブ			
外形寸法		840(W)×385(D)×1,288(H)mm	590(W)×591(D)×1,361(H)mm	830(W)×591(D)×1,361(H)mm	1310(W)×591(D)×1,423(H)mm
質量		90kg	130kg	190kg	250kg
塗装		若草色			
ご用意して戴くもの		弊社で製造しております超強力型ドレン自動排水器スーパートラップ、電子トラップⅡ			

（注1）全国排水基準より厳しい、都道府県の条例排水基準（3ppm以下）にも対応できます。
（注2）凍結する恐れがある場合は、凍結対策をしてください。

凍結防止仕様

型式	SD37B-H	SD75B-H	SD150B-H	SD220B-H
ヒーター電源	AC100V・200W　50Hz・60Hz共用			AC100V・200W×2
加温方式	電気ヒーター、送風型			
周囲温度	-10℃～50℃			

SD150B-H型
凍結防止仕様

SD型・AB槽の処理量とランニングコスト

項目	SD37B		SD75B		SD150B		SD220B	
油分濃度（注1）	全処理量（注2）	ランニングコスト（注3）	全処理量	ランニングコスト	全処理量	ランニングコスト	全処理量	ランニングコスト
50ppm	82,500L	0.9【0.7】円/L	165,000L	0.9【0.7】円/L	330,000L	0.9【0.7】円/L	495,000L	0.9【0.7】円/L
100ppm	41,250L	1.7【1.4】円/L	82,500L	1.7【1.4】円/L	165,000L	1.7【1.4】円/L	247,500L	1.7【1.4】円/L
150ppm	27,500L	2.5【2.1】円/L	55,000L	2.5【2.1】円/L	110,000L	2.5【2.1】円/L	165,000L	2.5【2.1】円/L

（注1）油分濃度は、コンプレッサーの稼働条件、オイル消費量、負荷率、周囲環境(温湿度）によって変化します。
（注2）全処理量(年間ドレン発生量）は、ドレン分離槽通過後の油分濃度（100ppm）を基準値として計算しています。
（注3）ランニングコストにおいて、【 】内の価格は槽を返却し詰め替えた時のコストです。

5 ADP(L)型 ドレンデストロイヤー®

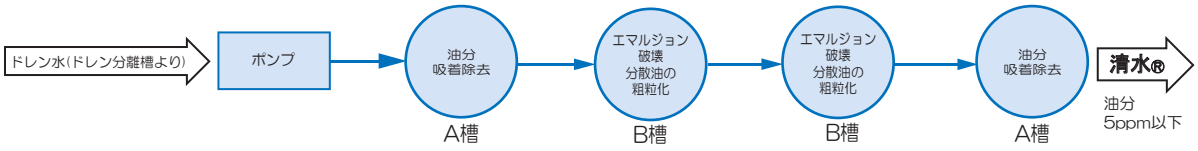
適用コンプレッサー 220kW・440kW・660kW・880kW・1100kW

処理工程

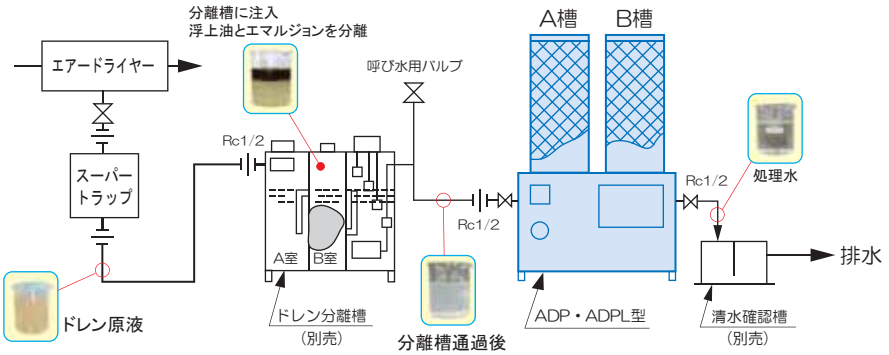
A槽	
ADP220	1本
ADP440	2本
ADP660	3本
ADPL880	4本
ADPL1100	5本

B槽	
ADP220	2本
ADP440	4本
ADP660	6本
ADPL880	8本
ADPL1100	10本

A槽	
ADP220	1本
ADP440	2本
ADP660	3本
ADPL880	4本
ADPL1100	5本



ADP220-1型 (AC100V)



仕 様

ＡＤＰ・ＡＤＰＬ型には、ドレン分離槽・清水確認槽が必要です。

項目＼型式	ADP220-1	ADP440-1	ADP660-1	ADPL880-1	ADPL1100-1
適用エアーコンプレッサー	総合計して 220kW以下	総合計して 440kW以下	総合計して 660kW以下	総合計して 880kW以下	総合計して 1100kW以下
最大処理能力 (50Hz/60Hz)	60L/h ／ 72L/h	100L/h ／ 120L/h	170L/h ／ 200L/h	260L/h ／ 310L/h	320L/h ／ 380L/h
処理後の油分濃度	5ppm以下（n-ヘキサン抽出物質）				
処理方式	フィルター方式（使用済み槽は当社にご返却ください。）				
フィルター槽の本数	A槽２本・B槽２本	A槽４本・B槽４本	A槽６本・B槽６本	A槽８本・B槽８本	A槽10本・B槽10本
フィルターの全処理量	右ページ「A槽・B槽の処理量とランニングコスト」を参照				
フィルターエレメントの交換方法（A槽・B槽）	槽ごと交換します。槽にはフィルターエレメントが緻密に詰め込んでありますので貴社でエレメントを詰め込むことはおやめください。取り外した槽を弊社に返却してください。弊社でフィルターエレメントを詰めかえて貴社に送ります。（有償）				
運転方式	自動運転・ポンプでドレンを圧送処理(レベルスイッチを設置することによって自動運転または手動運転ができます。)				
電源	AC100V・200W・50Hz/60Hz 指定				
運転圧力	圧力スイッチは0.6MPaにセットしてあります。0.6MPaになりますとポンプは自動的にストップします。ポンプのレリーフバルブは0.8MPaにセット。				
最高使用圧力	0.6MPa				
流体温度および使用周囲温度	2℃～50℃(ただし、ドレン水が凍結しないこと)・凍結対策については別途ご相談ください。				
入口・出口口径	入口・出口・Rc1/2ボールバルブ （処理水が清水かどうか監視できるように出口のボールバルブの下に清水確認槽を設置してください）				
外形寸法（mm）	655W×830D×1,525H	1,300W×830D×1,527H	1,980W×830D×1,527H	3,220W×900D×1,450H	3,720W×900D×1,450H
質量（kg）	145	230	330	750	900
塗装	若草色				
標準付属品	1L 用処理量測定ビーカ(1ケ)				
ご用意して戴くもの	ドレン分離槽(三点式、上限ON、下限OFF、警報ON、レベルスイッチ・ポンプ用サクションストレーナ、200メッシュRc3/4、逆止弁Rc3/4等を搭載)・清水確認槽				
ドレン分離槽（別売）	DST-125	DST-250	DST-500W または DST-500L	DST-1500F	DST-2500F または DST-3500F
	レシプロコンプレッサーおよび、高圧コンプレッサーのドレンを処理される時はご相談ください。大きめなドレン分離槽、または浮上油製造装置等を必要とする時があります。				
清水確認槽（別売）	CWT-8			CWT-43	

凍結防止仕様

型式	ADP220-H	ADP440-H	ADP660-H	ADPL880-H	ADPL1100-H
ヒーター電源、50/60Hz	AC100V・200W×1	AC100V・200W×2	AC100V・200W×3	別途打合せ	
加温方式	電気ヒーター、送風型				
使用周囲温度	-10℃～50℃				

ADP440-H型
凍結防止仕様

ADP型・A槽・B槽の処理量とランニングコスト

項　　目	ADP220-1		ADP440-1		ADP660-1	
油　分　濃　度 (注1)	全 処 理 量 (注2)	ランニングコスト (注3)	全 処 理 量	ランニングコスト	全 処 理 量	ランニングコスト
50ppm	330,000L	0.9【0.7】円/L	660,000L	0.9【0.7】円/L	990,000L	0.9【0.7】円/L
100ppm	165,000L	1.6【1.4】円/L	330,000L	1.6【1.4】円/L	495,000L	1.6【1.4】円/L
150ppm	110,000L	2.5【2.1】円/L	220,000L	2.5【2.1】円/L	330,000L	2.5【2.1】円/L

ADPL型・A槽・B槽の処理量とランニングコスト

項　　目	ADPL880-1		ADPL1100-1	
油　分　濃　度 (注1)	全 処 理 量 (注2)	ランニングコスト (注3)	全 処 理 量	ランニングコスト
50ppm	1,320,000L	0.9【0.7】円/L	1,650,000L	0.9【0.7】円/L
100ppm	660,000L	1.6【1.4】円/L	825,000L	1.6【1.4】円/L
150ppm	440,000L	2.5【2.1】円/L	550,000L	2.5【2.1】円/L

（注１）油分濃度は、コンプレッサーの稼働条件、オイル消費量、負荷率、周囲環境(温湿度）によって変化します。
（注２）全処理量(年間ドレン発生量）は、ドレン分離槽通過後の油分濃度（100ppm）を基準値として計算しています。
（注３）ランニングコストにおいて、【 】内の価格は槽を返却し詰め替えた時のコストです。

ドレン分離槽

DST-125型

清水確認槽

CWT-8型

仕　様

名称・型式	外形寸法・質量	レベルスイッチ	その他標準設備	材 質	塗　　装
125Lドレン分離槽 ***DST-125***	630W×500D×688Hmm・35kg	・フロート式レベルスイッチの動作位置 下限：上部より 300mm 上限：上部より 200mm 警報：上部より 100mm 前面は透明版	・ポンプ用サクションストレーナー ・ミストフィルター ・逆止弁 ・ドレン排出防止用ストレーナー ・前処理用吸油材 DST-125・1kg×1室（1kg予備） DST-250・1kg×2室（2kg予備） DST-500・1kg×4室（4kg予備） DST-1000F・4kg×2室 DST-1500F・4kg×2室 DST-2500F・4kg×2室 DST-3500F・4kg×2室	PVC（硬質塩ビ板）	外部は若草色マンセル 7.5GY5/4.5
250Lドレン分離槽 ***DST-250***	1130W×500D×688Hmm・70kg				
500Lドレン分離槽 ***DST-500L***	2170W×590D×688Hmm・130kg				
500Lドレン分離槽 ***DST-500W***	1130W×1180D×688Hmm・130kg				
100Lドレン分離槽 ***DST-1000F***	1000W×1000D×1212Hmm・350kg	下限：上部より 400mm 上限：上部より 300mm 警報：上部より 200mm		SPCC（鉄板）	
1500Lドレン分離槽 ***DST-1500F***	1890W×980D×1073Hmm・350kg				
2500Lドレン分離槽 ***DST-2500F***	1890W×1280D×1373Hmm・780kg				
3500Lドレン分離槽 ***DST-3500F***	2490W×1280D×1373Hmm・930kg				
8L清水確認槽 ***CWT-8***	250W×210D×200Hmm・2.6kg	ナシ 蓋は透明版	ナシ	PVC（硬質塩ビ板）	
43L 清水確認槽 ***CWT-43***	350W×610D×240Hmm・15kg				

① ドレン分離槽を前処理で使用することよりフィルター槽入口の油分濃度が低減され、フィルター槽の寿命を延ばすことができます。
② さらにドレン分離槽に浮上油製造装置を使用しますと、大幅に油分濃度を下げ、フィルター槽の寿命を延ばすことができます。

ドレン汲み上げ装置

既設の分離槽またはピット内に溜めたドレンを汲み上げて処理する装置です。

型　式	吐出量(L/H) 50Hz	吐出量(L/H) 60Hz	最大吐出圧　力	モーター	ポンプ口　径	使用温度	質　量
DP220-1	60	72	1MPa（レリーフバルブセット圧力 0.8MPa）	AC100V 200W	入口 Rc3/8 出口 Rc3/8	2℃～50℃（但し、ドレン水が凍結しないこと。）	25kg
DP440-1	100	120					
DP660-1	170	200					
DP880-1	260	310					
DP1100-1	320	380					

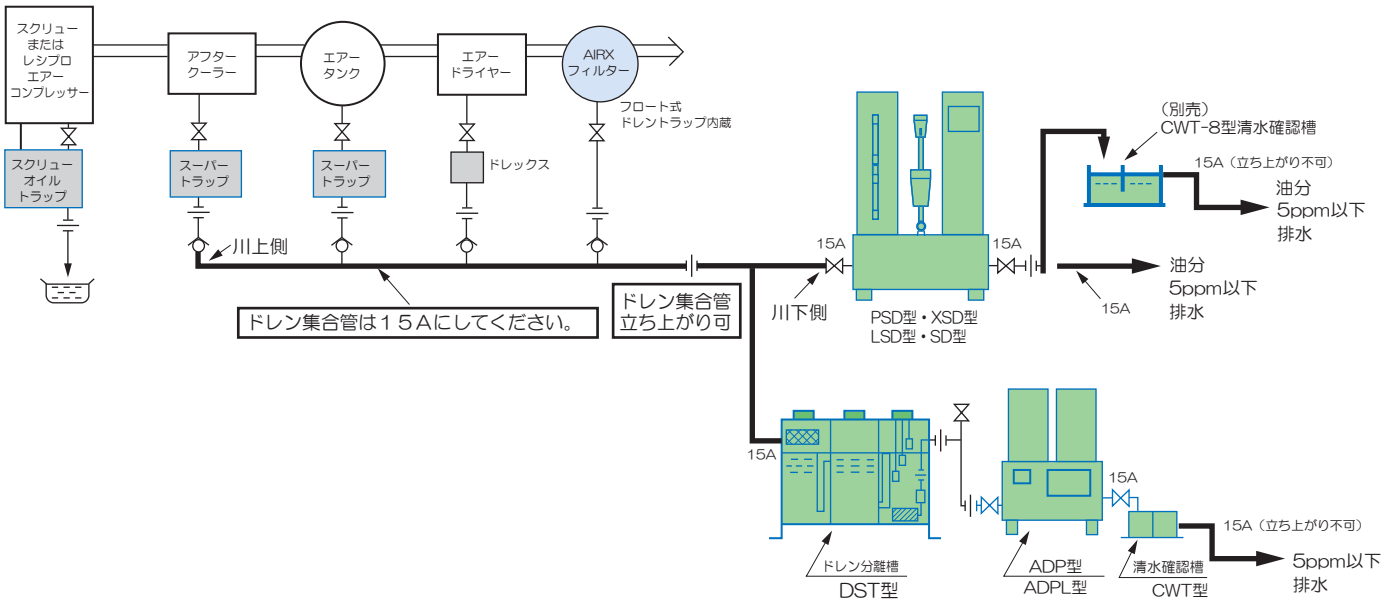
（注）屋外仕様も製作します。

DP220・DP440・DP660型
DP880・DP1100型

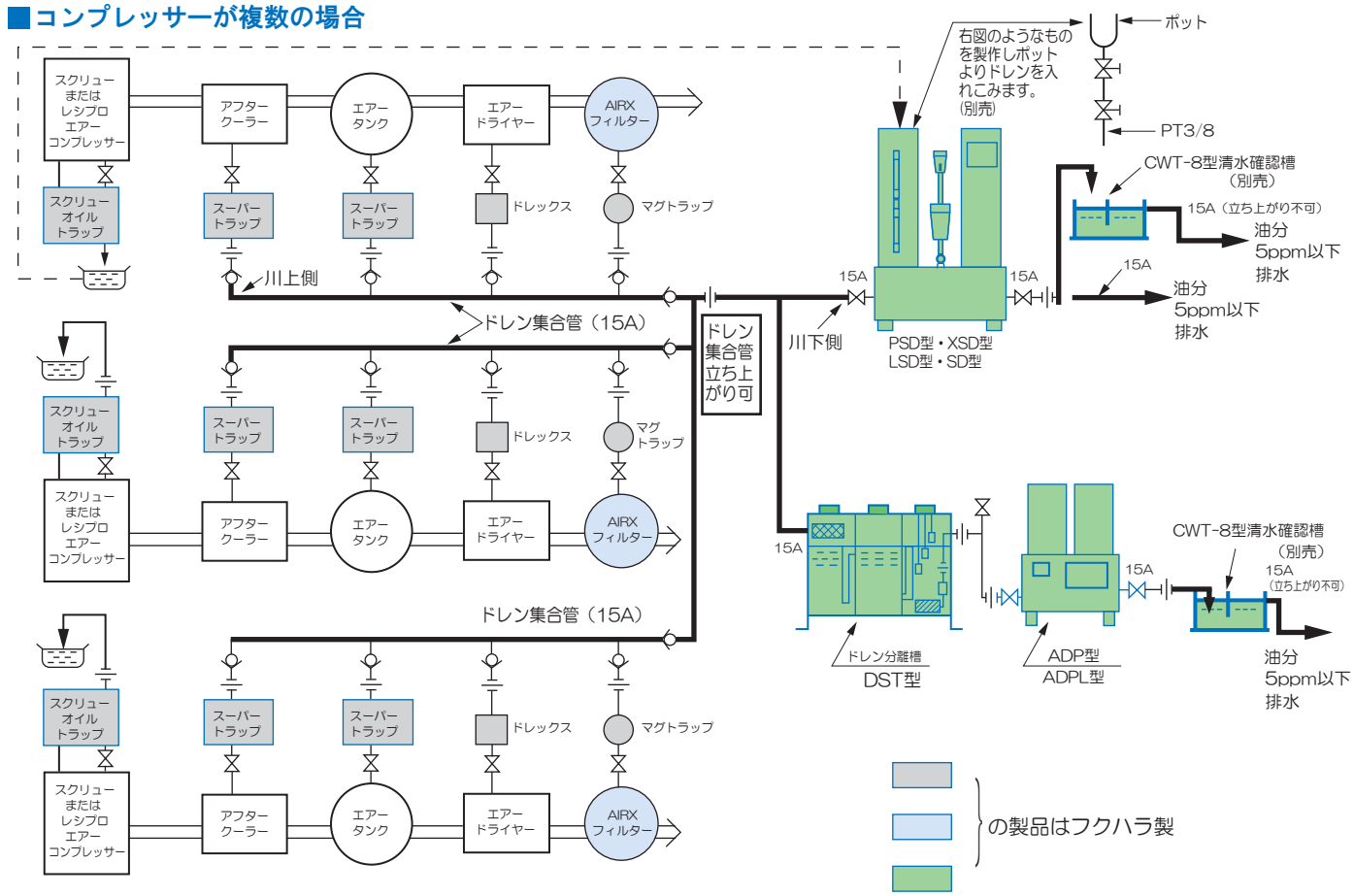
PSD型・XSD型・LSD型・SD型・ADP(L)型・スーパートラップ・他社製フロート式ドレントラップとドレン集合管との関係

●詳細については各々の取扱説明書をご参照ください。

■コンプレッサーが単独の場合



■コンプレッサーが複数の場合



配管接続注意事項

（注1） ドレン集合管の一番川上側に必ず弊社製スーパートラップ又はUPⅡを1～2台以上取付けてください。ドレン集合管の一番川下側はドレンデストロイヤーの入口と接続。他社製フロート式ドレントラップ等から排出されるドレンはドレン集合管の中間に接続。

（注2） 各トラップの出口には必ず逆止弁を設けてください。

（注3） コンプレッサー1台に対してドレン集合管は必ず1本設けてください。コンプレッサー2台の時は2本設けてください。ドレン集合管を2本以上設ける時は、各々の集合管の川下側に逆止弁を設けてください。

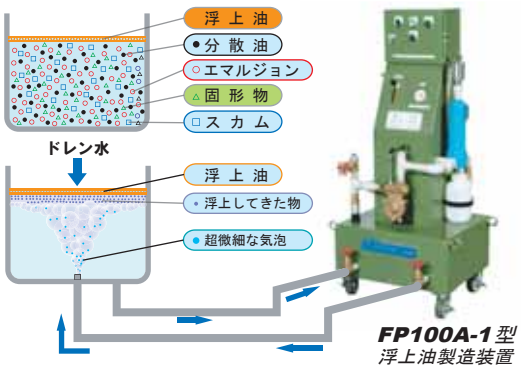
（注4） CWT-8型清水確認槽、CW100型清水チェッカーの出口配管(15A)は立ち上げず、長さは5m以内。

エアーコンプレッサー用

浮上油製造装置

・エアーコンプレッサーのドレン水の液中に浮遊する分散油、エマルジョン水、固型物、スカムなどに超微細な気泡（マイクロバブル）を付着・浮上させてドレン水の油分濃度を低減させる装置です。
浮上してきた浮上油は別付浮上油回収装置（P.15 参照）にて自動的に回収します。

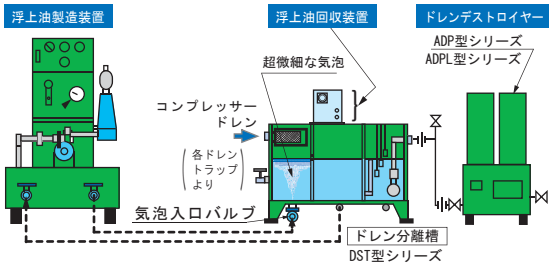
・処理後の油分濃度は処理前の油分と比較して1/2～1/5位まで低減されます。



FP100A-1型
浮上油製造装置

仕　様

製品名	浮上油製造装置
型式	**FP100A-1**（自動運転カレンダー付）
定格電圧・電流	AC100V 50Hz／60Hz　50Hz:6.4A／60Hz:7A
モーター出力	0.56kW
吐出圧力	設定値 0.5MPa（使用圧力範囲0.2～0.35MPa）
吸込み空気量	設定値 1.5L/min（使用空気量範囲1～2L/min）



総合排水処理装置用

油分濃度低減装置

総合排水処理装置のメンテナンス費用はどのくらいかかっているかご存知ですか？

油分濃度低減装置は、油分濃度を約１／２～１／５までに低減させたドレンを総合排水処理装置内に流し込みますので、メンテナンス費用が大幅に下がります。

GD1300-1型

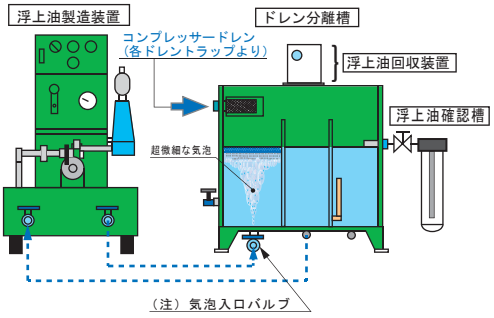
GD220-1型

仕　様

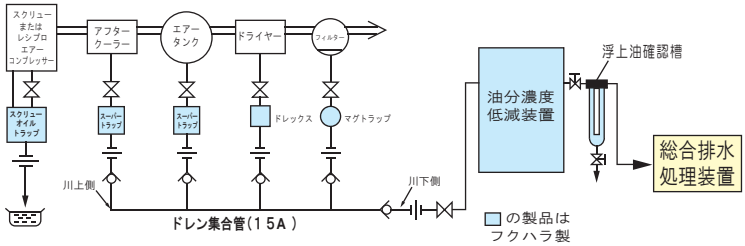
適用コンプレッサー総出力数	油分濃度低減装置型式	システムの構成 浮上油回収装置付分離槽　型式		浮上油製造装置型式	設置スペース W×D×H(mm)	空重量 (kg)
220ｋW以下	**GD220-1**（AC100V）	DST-B125-1（125L）	AC100V 50/60Hz	FP100A-1（AC100V（50/60Hz））	1700×500×1100	110
440ｋW以下	**GD440-1**（AC100V）	DST-B250-1（250L）			2200×500×1100	140
880ｋW以下	**GD880-1**（AC100V）	DST-B500F-1（500L）			1950×500×1540	220
1300kW以下	**GD1300-1**（AC100V）	DST-B1300F-1（1300L）			2750×900×1290	410

DST-B500F-1型

構　造



フロー図



（注）気泡入口バルブは必ずゲートバルブを装備して下さい。
ボールバルブ、ニードルバルブ、グローバルブ等は気泡の発生の調整がしにくいので使用を避けてください。

回収油分量の算出例

	（A）年間平均油分濃度からの算出例	（B）年間平均油消費量からの算出例
条件	適用コンプレッサー総出力数　８８０ｋW	
	年間ドレン量196m³/年（稼働時間:250日/年、10時間/日 負荷率：0.8）	
	・年間平均油分濃度：300ppm ・導入後の油分濃度：60ppm	75kW　・吐出空気量：744m³/h　油消費量：4cm³/h 75kW×12台（880kW相当）
回収油分量は： 196m³/年×240g/m³(ppm)＝47,040g ＝47kg/年		年間油消費量は： 4cm³/h・台×12台×2500h/年×0.8≒96,000g/年 ＝96kg/年 油消費量50%がドレンに含まれると仮定すると48kg/年となります。
油分濃度低減装置の導入前は約47kg分の油分が総合排水処理装置内に付着もしくは処理対象でした。		

油消費量の一例　150kW：5cm³/h・75kW：4cm³/h・55kW：2.2cm³/h・37kW：1.9cm³/h

ベルト式浮上油回収装置

スーパースキーマー®

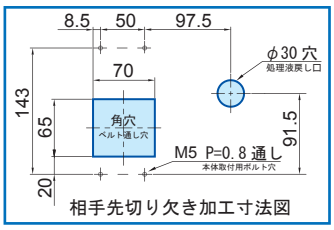
特許出願中

用　途

- コンプレッサードレンに浮上する浮上油の回収。
- ピットに浮上している工作機械用潤滑油及び切削油、油圧作動油、工業用洗浄液等の浮上油の回収。
- NCマシン等の水溶性クーラントに浮上する浮上油の回収。

特　長

- 槽の水面に浮かんだ浮上油、浮上物等を自動的に効率良く回収・分離する装置です。
- 高性能な親油性のあるベルトを採用し、その耐熱性は抜群です。
- 浮上油引き寄せ機構付（特許出願中）で、抜群の浮上油回収能力があります。
- 液面調整機構付、油水分離槽付



相手先切り欠き加工寸法図

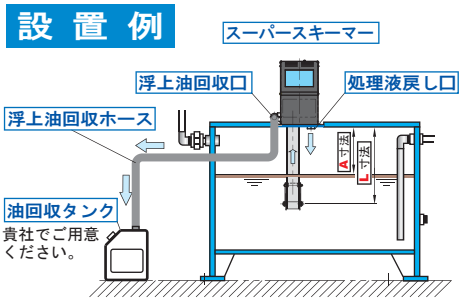
仕　様

	標準品		特注品、納期・価格等お問い合せください。		
型　式	SS154 - 1	SS354 - 1	SS254 - 1	SS454 - 1	SS554 - 1
A 寸法(mm)※	35 ～ 75	235 ～ 275	135 ～ 175	335 ～ 475	475 ～ 515
L 寸法(mm)	155	355	255	455	555
ベルト長さ 幅(W)×長さ(L)×厚さ(t) (mm)	40×800×0.7	40×1200×0.7	40×1000×0.7	40×1400×0.7	40×1600×0.7
交換ベルト型式	B154	B354	B254	B454	B554
回収可能な油	※油が液面上に浮上する液体を対象とし、分散油、エマルジョン、スカム、スライム、グリース状になった浮上油は回収出来ません。ただし、手で攪拌しますと回収できることがあります。（1m²以内／回収可能な面積／1台）				
浮上油回収能力	処理液温度 20℃時 5.8L/h、60℃時 2.4L/h				
使用モーター	シンクロナスモーター　30rpm・発熱、発火しない安全回路付				
電圧／消費電力	AC100V 50/60Hz 2.5W				
使用温度	2～65℃（ただし、凍結しないこと）				
塗装／質量	塗装色：半艶黒色 / 3.5kg（本体）				
設置条件	本機は屋内仕様です。　屋外で使用される場合は屋外用防水カバーをお求めください。				

※ **A** 寸法が決まりますと型式が選定できます。

注）スーパースキーマーの部品（ベルト、ウエイトプーリー等）を高温及び腐食させる液体に使用することはできません。

設　置　例



■ 浮上油回収状況

・処理液温度：２０℃　・油厚：２７mm

スタート
油厚：27mm

10 分後
油厚：7mm

15 分後
油膜状態・油回収量：1.4L

エアーコンプレッサー用

浮上油回収装置

特許出願中

神奈川県知事賞受賞商品

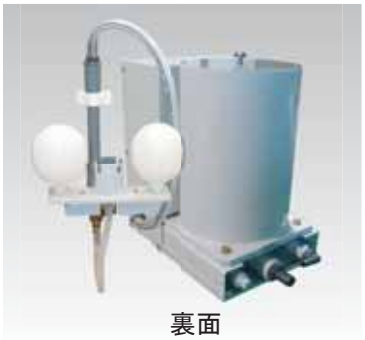
仕　様

●ドレン分離槽の水面に浮かんだ浮上油、浮上物等を自動的に効率良く回収・分離する装置です。

製品名	浮上油回収装置	
型式	OT40C-1B	OT40C-1C
適用ドレン分離槽	DST-125，DST-250，DST-500，DST-1500F以上又は特注品の分離槽 ※既納品のドレン分離槽に本装置を取り付ける場合は、ドレン分離槽を一部改造します。	
浮子数	2個	3個
定格電圧・定格電流	AC100V 50/60Hz	50Hz：0.37A / 60Hz：0.34A
モーター出力	15W	
運転方式	24時間周期タイムスイッチ付自動運転（入ー自動ー切）	
吐出量	50Hz/0.9L/min	60Hz/1.08L/min
最高吐出圧力	50Hz/0.14MPa	60Hz/0.16MPa
吸込揚程	70cm（清水時）	
使用流体温度	2～40℃（凍結なきこと）	
処理液	コンプレッサードレン水と浮上した油（固型物の混入なきこと）	
設置場所	別タンクの液面より上部に（液面より70cm以内） 本体が水平になるように設置（屋内仕様）	
本体分離槽	内容積7L（通常の液面時）	
外形寸法	275（幅）×410（奥行）×410（高さ）mm	
質量・塗装色	12kg　マンセルN-8.5	

※ OT40B-1B,1C から OT40C-1B,1C に型式変更。（2007年７月）

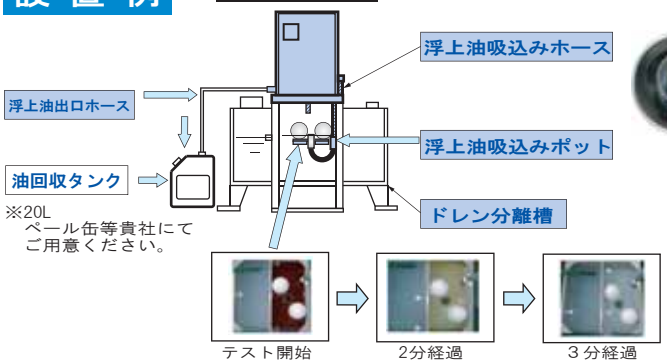
正面


裏面

OT40C型

設　置　例

浮上油回収装置



効　果

●処理装置（ドレンデストロイヤー）への負荷を低減できます。

オイルのQちゃん®

工場保全に役立つ高性能油吸着材

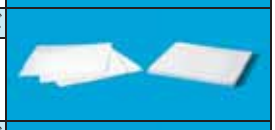
油吸着能力

オイルのQちゃん　OQ-M01の油吸着性能

油の種類	A 重 油	B 重 油	C 重 油	原 油	機 械 油	灯 油	軽 油
1g当たり 吸着量	17g	24g	14g	20g	25g	14g	17g
1枚当たり 吸着量	213g	300g	175g	250g	313g	175g	213g
1箱100枚当たり吸着量	21.3kg	30kg	17.5kg	25kg	31.3kg	17.5kg	21.3kg

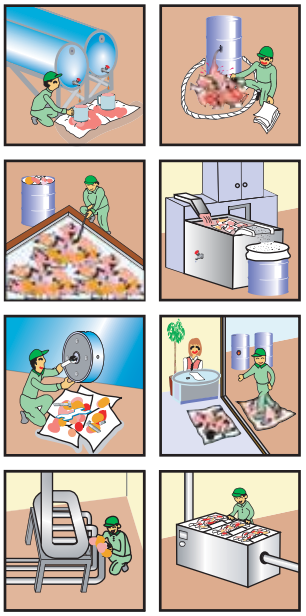
［参考］他社製品との比較：同じポリプロピレン系の他社製品に比べ、油吸着性能は非常に高く、吸着量は自重の約20～25倍。

仕　様

型　式	特徴・形状・枚・ｋｇ／箱		付属品
OQ-M01 普及品	マット状・扱いやすいサイズ 25×25×約0.4ｃｍ/枚 100枚入り・約1.25ｋｇ		回収用ポリ袋1袋　ポリロング手袋1組
OQ-M234 普及品	マット状・三種類のサイズがセット 25×25×約0.4ｃｍ/枚　20枚入 50×50×約0.4ｃｍ/枚　10枚入 50×100×約0.4ｃｍ/枚　5枚入 約1.25kg		
OQ-M02	マット状・扱いやすいサイズ 25×25×約0.4ｃｍ/枚 200枚入り・約2.5kg		
OQ-M03	マット状・水面の油トリには便利なサイズ 50×50×約0.4ｃｍ/枚 50枚入り・約2.5kg		
OQ-M04	マット状・床面の油トリには便利なサイズ 50×100×約0.4ｃｍ/枚 25枚入り・約2.5kg		

用　途

油漏れ、油流出、油汚れ、オイルミスト、含油廃水等の処置および防備用



特　長

オイルのQちゃんとは、

1．マット状1枚(25cm×25cm)当たりの油吸着量は機械油に対し313ｇ、１箱(OQ-M01)当たり31.3ｋｇの吸着能力をもつ不織布(ポリプロピレン)です。

2．手絞りによる脱油効率は９０%、３回程度の再利用が可能です。

3．マットの素材は疎水性、かつ親油性があり比重が約０．９のため、長時間水面に放置しても浮上したまま沈みません。

空調機ドレン油水分離装置

クーラードレン美人水

無電源でクーラードレンを処理。設置・取り付け簡単。

オイルミストが立ち込めている工場内では、クーラー（冷房）の熱交換部に**オイルミストが付着**します。
熱交換部で発生したクーラードレンには、オイルミストが混入し、ドレンと共に室外に排出されてしまいます。

CDB100型

特　長

オイルミストの混じったクーラードレンの油分濃度を、
水質汚濁防止法の排水基準値である５ｐｐｍ以下に処理します。

使用場所

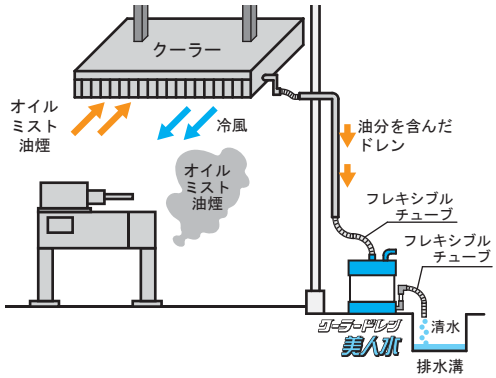
各種工作機械、成型機、洗浄機、塗油機、食品製造など
オイルミストが発生する箇所のクーラードレン処理に最適です。

仕　様

製　品　名	**クーラードレン美人水**
型　　式	**CDB100**
用　　途	クーラードレン油水分離
処 理 能 力	6L/h　**全処理量** 13,000L（油分濃度 50ppm 時）
使用最大冷房能力	14kW（60Hz）※目安値

※ＣＤＢ１００型で容量が足りない（６Ｌ／ｈ以上）場合は、
弊社製ドレンデストロイヤーをご検討ください。

製品使用例および取付方法



資料：ドレン（凝縮水）量の算出　エアーコンプレッサーは、水も作り出す機械です。

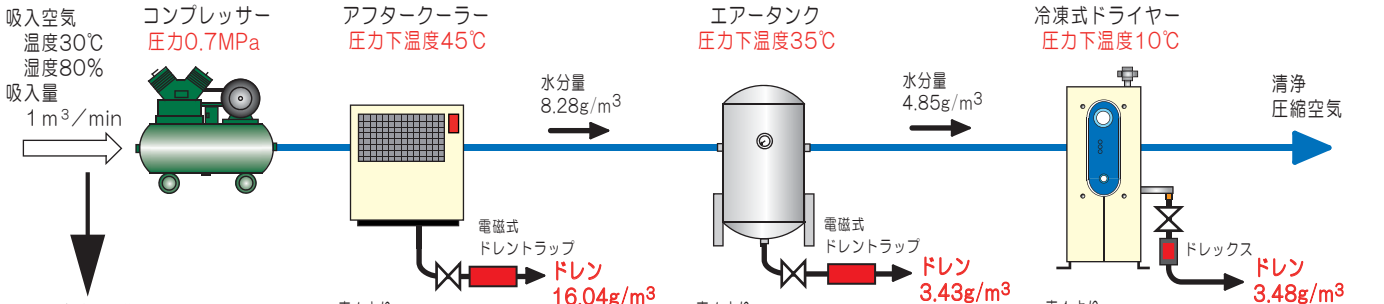
0.2~600kWのエアーコンプレッサーのドレン抜きはおまかせください。

圧縮空気は、通常エアーコンプレッサーを用いて大気を圧縮することにより作られます。従って、大気中の水蒸気は、圧縮比に応じて凝縮水と飽和水蒸気に変化します。

コンプレッサーによって、生み出されるドレン（凝縮水）には、水分だけでなく、潤滑として用いられるオイルや、大気と一緒に取り込んだ塵埃、コンプレッサーや配管内部の鉄錆等が圧縮空気に混入されるために、圧縮空気清浄機器に影響を及ぼします。

このドレン（凝縮水）をこまめに機外に排出することは。圧縮空気清浄機器にとって、重要になります。ドレン（凝縮水）がどのくらい発生するかを下記に一例として計算してみます。

＜算出例＞



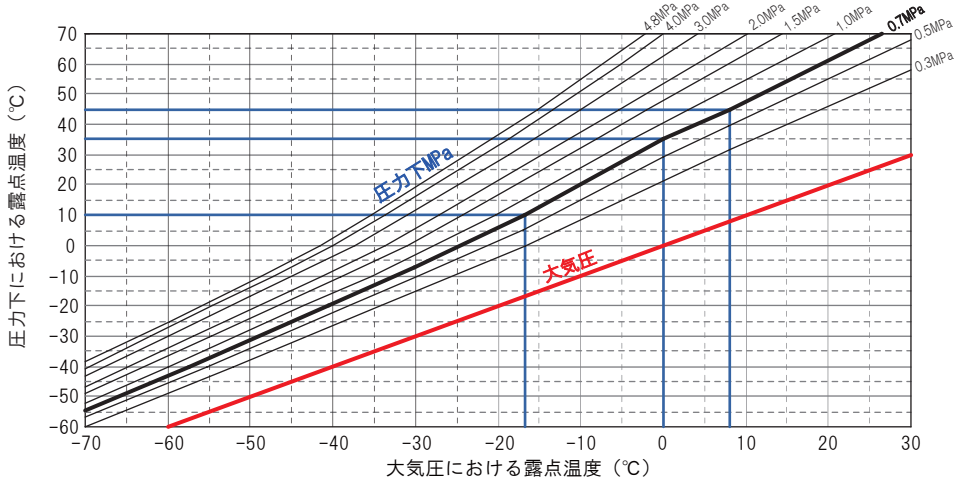
大気中の水分量
表2より 30℃ =30.4g/m³
湿度80%なので、
30.4g/m³ X 0.8 = 24.32g/m³

・表1より
気中の水分量
圧力：0.7MPa
圧力下露点温度：45℃ = 大気圧露点温度：8℃
・表2より
大気圧露点温度8℃の時の飽和水蒸気量は
8.28g/m³
よって
24.32g/m³ - 8.28g/m³ = 16.04g/m³

・表1より
気中の水分量
圧力：0.7MPa
圧力下露点温度：35℃ = 大気圧露点温度：0℃
・表2より
大気圧露点温度0℃の時の飽和水蒸気量は
4.85g/m³
よって
8.28g/m³ - 4.85g/m³ = 3.43g/m³

・表1より
気中の水分量
圧力：0.7MPa
圧力下露点温度：10℃ = 大気圧露点温度：-17℃
・表2より
大気圧露点温度-17℃の時の飽和水蒸気量は
1.37g/m³
よって
4.85g/m³ - 1.37g/m³ = 3.48g/m³

※ドレン（凝縮水）量は、温度・湿度・使用コンプレッサー等で変わります。



（表1）圧力下露点ー大気圧露点換算表

（ 単位 g/m³ ）

10℃単位の温度（℃）	1℃単位の温度（℃）									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
60	130	136	142	148	154	161	168	175	182	190
50	82.9	86.8	90.9	95.1	99.6	104	109	114	119	124
40	51.1	53.7	56.5	59.3	62.3	65.4	68.6	72.0	75.4	79.1
30	30.4	32.1	33.8	35.7	37.6	39.6	41.7	43.9	46.2	48.6
20	17.3	18.4	19.4	20.6	21.8	23.1	24.4	25.8	27.2	28.8
10	9.41	10.0	10.7	11.4	12.1	12.8	13.6	14.5	15.4	16.3
0	4.85	5.20	5.57	5.96	6.37	6.81	7.27	7.76	8.28	8.83
-0	-	4.53	4.22	3.93	3.66	3.41	3.17	2.95	2.74	2.54
-10	2.36	2.18	2.02	1.87	1.73	1.60	1.48	1.37	1.26	1.16
-20	1.07	0.983	0.904	0.831	0.762	0.699	0.641	0.587	0.537	0.491
-30	0.448	0.409	0.373	0.339	0.309	0.281	0.255	0.231	0.209	0.190
-40	0.172	0.155	0.140	0.126	0.114	0.102	0.0918	0.0824	0.0738	0.0661
-50	0.0591	0.0528	0.0471	0.0420	0.0373	0.0332	0.0295	0.0261	0.0231	0.0204
-60	0.0180	0.0159	0.0140	0.0123	0.0108	0.00944	0.00825	0.00721	0.00628	0.00547
-70	0.00475									

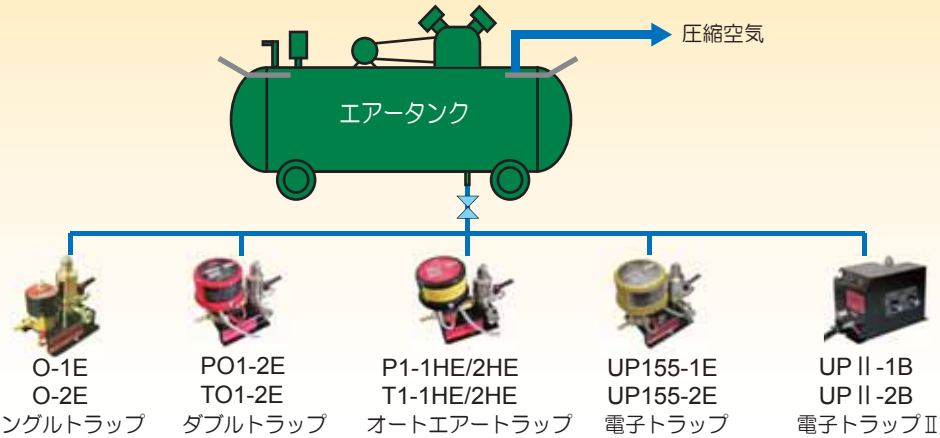
※JIS Z 8806：2001 より

（表2）飽和水蒸気量

エアーコンプレッサー用
電磁式強力 **ドレントラップ** シリーズ

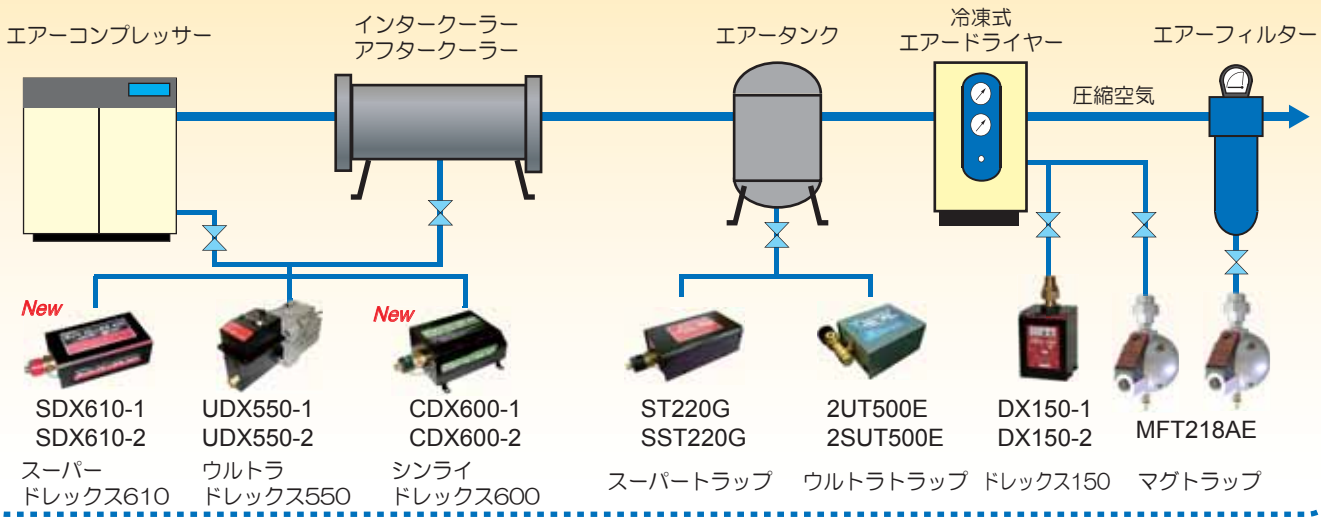
ドレンを確実に長期間故障なく、しかもこまめに排出します。

■小型エアーコンプレッサー対応ドレントラップ（0.2～37kW）



商品名	主な用途	型式（電圧・定格電流）	適用コンプレッサー製品の特長	作動・結線方法	取付口径	最高使用圧力
シングルトラップ 160(W)×100(D)×140(H) 1.65kg	エアータンクのドレン抜き	***O-1E*** (AC100V) (0.16A)	0.2～11 kW （圧力スイッチ式 アンローダ式 区別なし） ①省エネ対応 ②ベストセラー製品	●コンプレッサースイッチOFF後にドレンとエアーを放出 ●結線はコンプレッサー電源スイッチの２次側に結線 (注)圧力スイッチ式のコンプレッサーは圧力スイッチの２次側以降に結線しないこと。 ■手動ドレン抜きバルブ装備 ■コンプレッサーは軽負荷でスタートします。	●入口口径 G1/4B 標準取付部品付属で、各メーカー様のコンプレッサのタンクのドレン排出口径オス・メス1/4、3/8、1/2に取付けできます。 ●出口口径 R1/4×φ8竹の子	1.5MPa
		O-2E (単相 AC200V) (0.08A)				
ダブルトラップ 182(W)×100(D)×146(H) 1.9kg		***PO1-2E*** (単相 AC200V) (0.09A)	圧力スイッチ式 （マグネットスイッチのあるもの） 2.2～11 kW ①省エネ対応	●コンプレッサーモータが起動するごとに約1～13秒(可変)ドレンを排出。コンプレッサースイッチOFF後にドレンとエアーを排出。 ●結線は、マグネットスイッチに結線し、白線はR相、赤線はS相、黒線はU相。 ■手動ドレン抜きバルブ装備 ■コンプレッサーは軽負荷でスタートします。		
		TO1-2E (単相 AC200V) (0.09A)	アンローダ式 2.2～37 kW	●約5分ごとに約3～8秒(可変)ドレンを排出。コンプレッサースイッチOFF後にドレンとエアーを排出。 ●結線はコンプレッサー電源スイッチ２次側以降の端子他の電源からも可。 ■手動ドレン抜きバルブ装備 ■コンプレッサーは軽負荷でスタートします。		
オートエアートラップ 182(W)×100(D)×141(H) 1.75kg		***P1-1HE*** (AC100V) (0.24A)	圧力スイッチ式 0.75～11 kW ①省エネ対応 ②ベストセラー製品	●コンプレッサーモータが起動するごとに約1～13秒(可変)ドレンを排出。 ●結線は圧力スイッチの２次側以降、すなわちモーター端子、マグネットスイッチの２次側に結線のこと。 ■手動ドレン抜きバルブ装備		
		P1-2HE (単相 AC200V) (0.12A)				
		T1-1HE (AC100V) (0.24A)	アンローダ式 0.75～37 kW ①省エネ対応	●約5分ごとに約3～8秒(可変)ドレンを排出。 ●コンプレッサースイッチの２次側以降、他の電源からも可。 ■手動ドレン抜きバルブ装備		
		T1-2HE (単相 AC200V) (0.12A)				
電子トラップ 182(W)×100(D)×141(H) 1.75kg		***UP155-1E*** (AC100V) (0.24A)	0.4～22 kW （圧力スイッチ式 アンローダ式 区別なし） ①省エネ対応 ②ベストセラー製品	●圧力スイッチ式:コンプレッサーモータが起動するごとに約3～8秒(可変)ドレンを排出。 ●結線は圧力スイッチの２次側以降すなわちモーター端子、マグネットスイッチの２次側に結線のこと。 ●約15分ごとに約3～8秒(可変)ドレンを排出。 ●結線はコンプレッサースイッチ２次側以降の端子他の電源からも可。 ■手動ドレン抜きバルブ装備		
		UP155-2E (単相 AC200V) (0.12A)				
電子トラップⅡ 188(W)×113(D)×119(H) 2.1kg		***UPⅡ-1B*** (AC100V) (0.09A)	0.4～37 kW （圧力スイッチ式 アンローダ式 区別なし） ①省エネ対応 ②ベストセラー製品	●ドレン排出時間:2～20秒(可変) ●ドレン排出サイクル時間:2～60分(可変) ●手動スイッチボタンを押している間だけドレンを排出 ●結線はコンプレッサースイッチの２次側以降の端子、他の電源からも可。	●入口口径 G1/4B ●出口口径 Rc1/4 ●R1/4×φ8 竹の子ニップル付	
		UPⅡ-2B (単相 AC200V) (0.04A)				

■中・大型エアーコンプレッサー対応ドレントラップ（２２～６１０ｋW）



商品名・特長	主な用途	型　式 電圧・定格電流	適用コンプレッサー製品の特長	作動・結線方法	取付口径	最高使用圧　力
センサー付 スーパートラップ 369(W)×154(D)×110(H) 4.3kg	インタークーラー・アフタークーラー・エアータンク等のドレン抜き	***SST220G-1*** (AC100V) (50Hz:0.48A 60Hz:0.4A)	22 ～ 220 kW ①弁座のオリフィス口径φ６ ②ストレーナ不要 ③センサー付は、ドレン排出時間・ドレン排出サイクル時間内にドレンが残存していればドレンを排出	●約2～60分(可変)ごとに約2～60秒(可変)ドレンを排出。ドレンが残存していればセンサーが割り込んでドレンを排出。 ●手動スイッチボタンを押している間だけドレンを排出 ※結線方法は、下部【電気配線の注意事項】を参照の事	●入口口径 G1/2B ●G1/2x500mm金具付耐圧・耐油ホース及びG1/2xR1/2ニップル付属、Rc1/2に取付けできます ●出口口径 Rc3/8	1MPa
		SST220G-2 (単相AC200V) (50Hz:0.22A 60Hz:0.18A)				
センサー無 スーパートラップ 329(W)×154(D)×110(H) 4.1kg		***ST220G-1*** (AC100V) (50Hz:0.48A 60Hz:0.4A)		●約2～60分(可変)ごとに約2～60秒(可変)ドレンを排出。 ●手動スイッチボタンを押している間だけドレンを排出 ※結線方法は、下部【電気配線の注意事項】を参照の事		
		ST220G-2 (単相AC200V) (50Hz:0.22A 60Hz:0.18A)				
センサー付 ウルトラトラップ 244(W)×204(D)×110(H) 3.4kg		***2SUT500E-1*** (AC100V) (0.1A)	22 ～ 500 kW ①弁座のオリフィス口径φ１０ ②ストレーナ不要 ③センサー付は、ドレン排出時間・ドレン排出サイクル時間内にドレンが残存していればドレンを排出	●約2～60分(可変)ごとに約2～60秒(可変)ドレンを排出。ドレンが残存していればセンサーが割り込んでドレンを排出。 ●手動スイッチボタンを押している間だけドレンを排出 ※結線方法は、下部【電気配線の注意事項】を参照の事	●入口口径 G1/2B ●出口口径 Rc1/2 ●G1/2x500mm金具付耐圧・耐油ホース及びG1/2xR1/2ニップル付属、Rc1/2に取付けできます	
		2SUT500E-2 (単相　AC200V) (0.05A)				
センサー無 ウルトラトラップ 235(W)×154(D)×110(H) 2.8kg		***2UT500E-1*** (AC100V) (0.1A)	①弁座のオリフィス口径φ１０ ②ストレーナ不要 ③センサー付は、ドレン排出時間・ドレン排出サイクル時間内にドレンが残存していればドレンを排出	●約2～60分(可変)ごとに約2～60秒(可変)ドレンを排出 ●手動スイッチボタンを押している間だけドレンを排出 ※結線方法は、下部【電気配線の注意事項】を参照の事	●入口口径 Rc1/2 ●出口口径 Rc1/2 ●G1/2x500mm金具付耐圧・耐油ホース及びG1/2xR1/2ニップル付属、Rc1/2に取付けできます	
		2UT500E-2 (単相　AC200V) (0.05A)				

【電気配線の注意事項】　①入力側には必ず漏電ブレーカーを設置してください。そこからトラップの電源を接続してください。
②入力側の電線は必ず防水フレキ電線管で施工してください。
③始動方式Ａ－Δ方式のコンタクターには結線しないでください。

■中・大型エアーコンプレッサー対応ドレントラップ（２２～６１０ｋW）

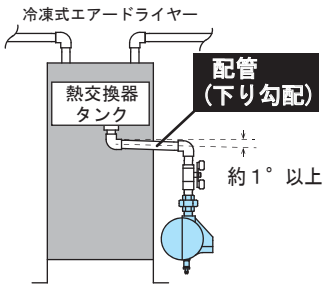
商品名	主な用途	型　式 電圧・定格電流	適用コンプレッサー製品の特長	作動・結線方法	取付口径	最高使用圧　力
New スーパー ドレックス６１０ ※2015年10月、 スーパードレックス220 を改良して610を新発売 365(W)×154(D)×110(H) 4.3kg	インタークーラー・アフタークーラー・エアータンク等のドレン抜き	***SDX610-1*** （AC100V） （50Hz:0.45A 60Hz:0.36A）	150 ～ 610 kW **①弁座のオリフィス口径φ６** **②ストレーナ不要** ③ドレン排出サイクル、排出時間の設定不要 ④セルフクリーニング機能付	**●１００秒間ごとに１秒間弁が開き、ドレンを呼び込みます。ドレンがあれば、センサーが感知し４秒間（固定）、合計５秒間ドレンを排出します。** ●ドレン排出サイクル、排出時間の設定不要 ●手動スイッチボタンを押している間だけドレンを排出 ※結線方法は、下部【電気配線の注意事項】を参照の事	●入口口径 G1/2B ●G1/2x500mm金具付耐圧・耐油ホース及びG1/2xR1/2ニップル付属、Rc1/2に取付けできます ●出口口径 Rc3/8	1MPa
		SDX610-2 （単相 AC200V） （50Hz:0.23A 60Hz:0.18A）				
ウルトラ ドレックス５５０ 307(W)×144(D)×205(H) 6.5kg		***UDX550-1*** （AC100V） （50Hz:0.067A 60Hz:0.057A）	150 ～ 550 kW **①エアーロス無し** ②排出時間の設定不要 ③警報外部出力端子付 ④防水・防塵(IP65相当)構造	**●ドレンをセンサー室に呼び込むため、１～２分（可変）ごとに１秒間弁が開きます。さらに、上限センサー位置までドレンが溜まると、下限センサー位置まで排出します。** ●センサー機能が失われた（センサー断線）場合、タイマーサイクル排出モードに切り替わり、一定時間サイクル時間で一定時間の排出を行います（ドレン呼込サイクル時間ごとに25秒間排出） ※結線方法は、下部【電気配線の注意事項】を参照の事	●入口口径 Rc3/4 ●G1/2x500mm金具付耐圧・耐油ホース１本、ホースニップル(G1/2xR1/2)２個、Ｙ型ストレーナ(3/4)１個付属 ●出口口径 Rc1/2 ●均圧管接続孔付	
		UDX550-2 （単相 AC200V） （50Hz:0.034A 60Hz:0.029A）				
シンライ ドレックス６００ New 2015年6月 新発売 347(W)×215(D)×134(H) 5.4kg		***CDX600-1*** （AC100V） （50Hz:0.45A 60Hz:0.36A）	150 ～ 600 kW **①弁座のオリフィス口径φ７** **②ストレーナ不要** ③ドレン排出サイクル、排出時間の設定不要 ④防水・防塵(IP65相当)構造 ⑤セルフクリーニング機能付	**●１００秒間ごとに１秒間弁が開き、ドレンを呼び込みます。ドレンがあれば、センサーが感知し３秒間（固定）、合計４秒間ドレンを排出します。** ●ドレン排出サイクル、排出時間の設定不要 ●手動スイッチボタンを押している間だけドレンを排出 ※結線方法は、下部【電気配線の注意事項】を参照の事	●入口口径 G1/2B ●G1/2x500mm金具付耐圧・耐油ホース及びG1/2xR1/2ニップル付属、Rc1/2 に取付けできます ●出口口径 Rc3/8	
		CDX600-2 （単相 AC200V） （50Hz:0.23A 60Hz:0.18A）				

【電気配線の注意事項】
①入力側には必ず漏電ブレーカーを設置してください。そこからトラップの電源を接続してください。
②入力側の電線は必ず防水フレキ電線管で施工してください。
③始動方式Ａ－Δ方式のコンタクターには結線しないでください。

■エアードライヤー、エアーフィルター対応ドレントラップ（～１５０ｋW）

<table>
<tr><th>商品名</th><th>主な用途</th><th>型　式
電圧・定格電流</th><th>適用コンプレッサー
製品の特長</th><th>作動・結線方法</th><th>取付口径</th><th>最高使用圧　力</th></tr>
<tr><td>ドレックス１５０
(DREX®150)

87(W)×86(D)×183(H)
1.8kg</td><td rowspan="3">エアードライヤー・エアーフィルターのドレン抜き</td><td>DX150－1
(AC100V)
(0.09A)</td><td>150kW以下
エアードライヤー、エアーフィルター専用ドレントラップ
（エアータンクのドレン抜きには使用できません）
①ドレン排出サイクル、排出時間の設定不要
②エアーロスはごく少ない</td><td>●センサー検出時、ドレンのみ排出
●ドレンを呼び込むために、約1分ごとに約１秒間弁が開きます
●手動スイッチボタンを押している間だけドレンを排出
●ドライヤー及び他の電源より結線してください。
●入力側には必ず漏電ブレーカーを設置してください。
●冷凍式エアードライヤーへの取付例
 </td><td>●入口口径 R1/2
●出口口径 Rc1/4</td><td rowspan="3">1.5MPa</td></tr>
<tr><td>DX150－2
（単相 AC200V）
(0.04A)</td></tr>
<tr><td>マグトラップ

110(W)×135(D)×205(H)
0.9kg</td><td>MFT218AE
（無電源）</td><td>150kW以下
エアーフィルター、サイクロンセパレータ、配管内、エアードライヤーのドレン抜き
①スナップ式・大きな力でドレン排出口を開閉
②排出口径φ１．８
③エアーロス無し</td><td>●作動
ドレンをフロートで感知。
バネの反転作用によるスナップアクションで弁座を開閉
●取付時の注意事項
 

マグトラップ取付時、ドレン導入管は下り勾配（約１°以上）にしてください
●エアーフィルターへの取付例
 </td><td>●入口口径
Rc1/2(ユニオン)
●出口口径
G1/2(メス)</td></tr>
</table>

●高圧(4.9MPa)　●高電圧(AC400V)　●凍結防止仕様
の電磁式ドレントラップも取り揃えております。お問い合わせください。

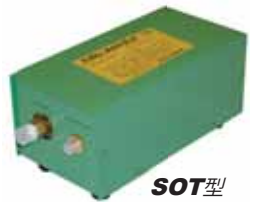
●大型圧縮機から発生するドレンをトラップ等を使用せず、ドレンバルブとオリフィスを常時微開によってドレンを抜いている方へ、
「シンライドレックス６００」「ウルトラドレックス５５０」をご提案します。

オイルとコンプレッサーの長寿命化に貢献！

スクリューオイルトラップ

特許取得済

スクリューエアーコンプレッサーのオイルタンク内に溜まるドレン(水)だけを安全に、自動的に排出する自動排水器です。



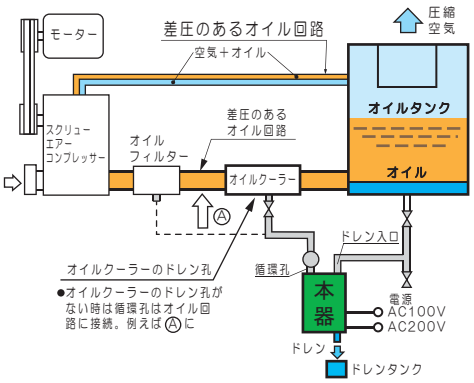
SOT型

● 一流エアーコンプレッサーメーカーご採用品
納入稼働実績多数

オイルの大敵はドレン(水)です

スクリューエアーコンプレッサーに使用されているオイルは潤滑、冷却、シールなどの大切な役目を持っています。従ってオイルを長期間、効果的に長持ちさせるということはコンプレッサーの長寿命化につながります。

■ 取付例図



■取付概要

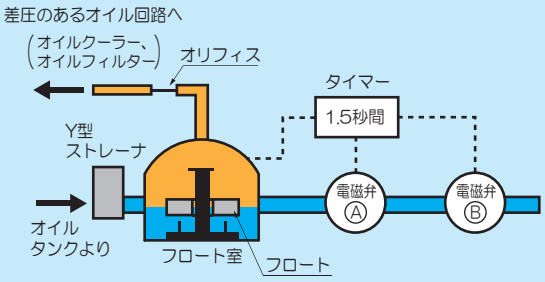
1. オイルタンクのドレン孔と本器のドレン入口を接続してください。循環方式を採用しております。本体ドレン入口はドレン孔より低くなるように接続してください。
2. 本器の循環孔は、オイルタンク内で発生したドレン(水)を、本器にオイルと共に導き、循環させるものです。必ず差圧のあるオイル回路に接続してください。

仕　様

項目＼型式	SOT−1G（AC100V）	SOT−2G（単相AC200V）
適用スクリューエアーコンプレッサー	2.2kW〜150kW	
ドレン検出と制御方式	ドレン検知センサ（オイルとドレンの比重差をフロートで検知）電子タイマと電磁弁	
ドレン排出量（0.69MPa）	・約100cc/1.5秒 ・フロートで水を検知し、タイマーで強制的に1.5秒間排出	
ドレン排出方法	・センサーによる自動排出 ・テストスイッチによる手動排出	
電源電圧	AC100V 50/60Hz	単相AC200V 50/60Hz
	3m電源コード付	
消費電力	約6W	
使用周囲温度	-20℃〜40℃（ただし、ドレン水が凍結しないこと）	
最高使用圧力	1.6MPa	
異常警報	多量のドレン（100cc以上）またはフロートスイッチが1.5秒間以上動作する時、赤色の警報ランプが点燈	
外形寸法・重量	360(W)×154(D)×140(H)mm・6kg	
本体ドレン入口径・ドレン出口径	R1/2(オス)・R1/4×φ8(竹の子コック)	
本体循環孔口径	G1/4B	
標準付属部品 オイルタンクドレン孔側（本体ドレン入口側）	R1/2×3/8ブッシング、R3/8×1/4ブッシング、R1/4メスオスエルボー、R1/4短ニップル、R1/4チーズ、R1/4メスオスボールバルブ、R1/4×φ8短ニップル、φ8×1,000銅管、φ8銅管袋ナット2個、φ8そろばん玉2個、R1/2×φ8×80メッシュ・Y型ストレーナ	
標準付属部品 循環側	R1/2×3/8ブッシング、R3/8×1/4ブッシング、R1/4メスオスエルボー、R1/4メスオスボールバルブ、R1/4×φ6短ニップル、φ6×3,300銅管、φ6銅管袋ナット2個、φ6そろばん玉2個	
標準付属部品 ドレン出口側	φ10×1,000透明ホース、2Lドレン溜めタンク	

作動概要と安全対策

1.オリフィスでオイルを微量循環させます。
　オイルタンクで発生したドレン(水)はフロート室へ入ります。
2.フロートが上昇すると、電磁弁が開になり、ドレン（水）を器外に排出します。
3.フロートが下降すると、電磁弁が閉じます。
4.電磁弁は二段構えになっており、オイル出っ放し防止の安全対策がとられています。
5.フロートが上昇したままの時は、タイマーが1.5秒間働き、セット時間後電磁弁を閉にする安全対策がとられています。



オイルの品質をさらに高める
スクリューエアーコンプレッサー専用オイル浄油機

オイルクリーンハンター

特許取得済

OCH150W型

本器は、**コアレッサエレメント**で油中に含有している微細な水粒子を強制的に粗大化し、更に**セパレータ**で粗大化した水をオイルから分離させます。分離された水（ドレン）は**オイルトラップ**から自動的に排出します。**プレフィルター**は油中の金属粉、異物等を捕捉します。本器はオイルの品質をさらに高めて長期間クリーンに保ち、**コンプレッサーとオイルの長寿命化**に貢献しています。

仕　様

型式	OCH150W-1	OCH150W-2
電源・電圧・周波数	AC100V 50/60Hz	単相AC200V 50/60Hz
適用スクリューエアーコンプレッサー	150kW以下	
最高使用圧力	1.6MPa	
ドレン排出量（0.7MPa時）	■約250cc／3秒　■フロートで水を検知しタイマーで強制的に3秒間排出	

※詳細についてはお問合せください。

■ ドレンデストロイヤー設置使用例

PSD15

XSD25

LSD110B

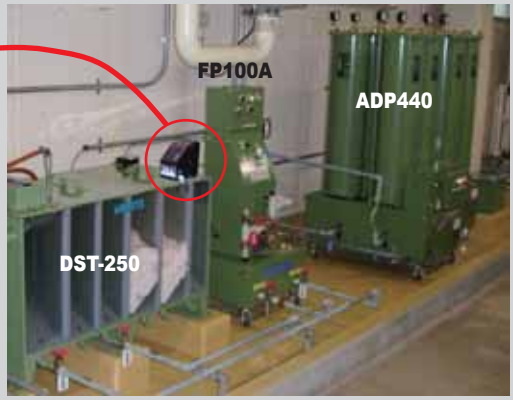
SD75B

SD220B

ADP220･DST-125

ADP440･CWT-43

スーパースキーマー
浮上油回収装置



ADP440･FP100A･DST-250

ADP660･DST-B500F･FP100A

⚠安全に関するご注意

●ご使用にあたって

1.ご使用に際して「取扱説明書」をよくお読みの上、正しく安全にご使用ください。

2.無断で改造されますと、事故の原因となり危険です。絶対に行わないでください。

3.製品の据え付け工事、電気工事は専門業者または販売店にご相談ください。

4.用途に合った製品をお選びください。
用途以外には使用しないでください。不適切な用途で使われますと、事故や故障の原因になることがあります。

神奈川県
優良工場受賞

ISO14001
この製品は、国際標準化機構の環境規格（ISO14001）認証取得工場で製造しています。

感動をもたらす
省エネ、環境関連機器をデザインする

株式会社フクハラ

検索サイトからは フクハラ　ドレン 検索

本社･工場
〒246-0025 横浜市瀬谷区阿久和西 1-15-5
TEL 045(363)7373(代表)　FAX 045(363)6275
URL http://www.fukuhara-net.co.jp
E-mail: eigyo@fukuhara-net.co.jp

ご用命は

改良のため型式および仕様を予告なしに変更することがあります。